

FFG 調査月報

We look into your eyes, lend an ear to you, and engage with you.

Top Interview

- 包行 均氏 株式会社 筑水キャニコム 代表取締役会長
- 緒方 孝俊氏 医療法人 おがた整形外科医院 理事長
- 松山 幸右氏 株式会社 松栄軒 代表取締役
- 柴田 英徳氏 医療法人 済家会 理事長

地域と共生する FFG

福岡マラソン2014

都市を走る。海を走る。未来を走る。

11



Season's Greeting

支店からの
便り

熊本銀行
宮地支店

今回は、熊本銀行 宮地支店からの秋の便りです。



季節の便り②

たけた竹灯籠「竹楽」^{ちくらく} 11月21日(金)~23日(日・祝)

竹楽は、大分県竹田市において、竹林の保全と観光浮揚策の一環として、2000年に始まりました。JR豊後竹田駅から城下まで、2万本の火が地元の子どもやボランティアによって灯されます。晩秋の武家屋敷通りで竹筒のロウソクの火が揺れる様は幻想的です。



博愛ハ文明進歩ノ証シ。



佐野常民

佐賀市出身



geppou
最新情報を携帯からも
チェック！

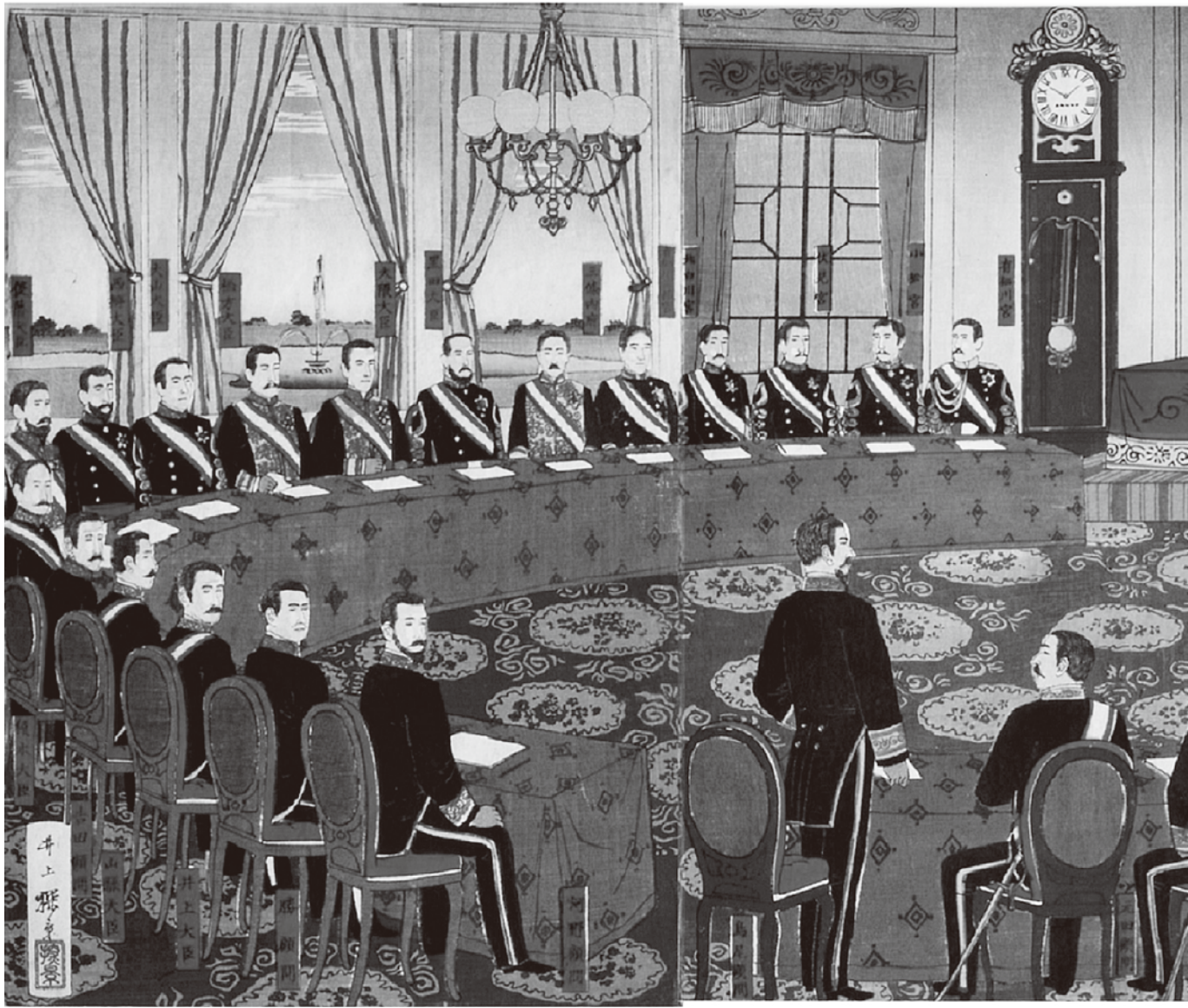
1822年～1902年
(満79歳没)

紛争の渦中でも絶対不可侵のメッセージである赤十字。
スイス国旗白十字の配色を反転した紋章は創設者デュナンの
母国に対する敬意である。死傷兵が放置されたイタリア
統一戦争の悲惨に遭遇し、救護に献身するとともに惨状を
国際社会に訴えたのがきっかけであった。傷ついた兵士に
敵味方はないーパリ万博の一隅で国際赤十字の活動に感
銘した佐野常民は十年後の西南の役に博愛社を組織し、死
傷兵を政府、薩摩の別なく救護した。日本赤十字社の礎で
ある。

佐賀城下から六^キ、筑後川の河口に近い早津江(佐賀市
川副町)は藩の外港として幕末には洋式海軍の基地となる
など商業、軍事の要地であった。常民は郷村居住の武家に
生まれ、藩医佐野常徴の養子になった。外科医を継ぐはずの
修学・青年期に緒方洪庵の適塾、華岡青洲が開いた家塾を
はじめ京都、江戸、長崎で蘭学・医学はもとより理化学、航
海、造船など先進の科学技術を学ぶ機会に恵まれたのは俊
才を見込んだ藩主直正の意向が働いて明らかであった。

西洋に学んで幕末の諸藩をリードする名君の下に科学
技術開発のリーダーを任されたのは三十一歳。からくり儀





枢密院会議之図 佐野常民記念館所蔵



所在地：佐賀市川副町大字早津江津446-1

右衛門こと田中久重らの人材を他藩からスカウトしたのも才覚であった。藩の団長として幕府、薩摩とともに参加したパリ万博。機械文明に圧倒されながら赤十字のパビリオンで国際的な救護組織の存在を知って、「文明進歩の証し」ととらえる知性がこの人である。「不治の病者も棄てて省みざるは道に反する」という適塾の教えにも導かれた。

藩主直正らと並び称されて佐賀七賢人。海軍創設、洋式灯台の整備に尽くした新政府へは求められての仕官であったが、政府派遣団の責任者となったウィーン万博では多くの技術者に諸外国の先進技術を学ばせ、詳細な報告書をまとめて日本の近代化に資した。枢密顧問官など官途の栄達とは別に洋風の嵐に翻弄される伝統美術工芸の保護に努め、博愛社を源とする日本赤十字社に後半生を捧げた。

明治期の人物として格別の香気を伴って伝えられるゆえにある。

CONTENTS



- 2 九州を知る！マンスリーコラム④
博愛ハ文明進歩ノ証シ。佐野 常民

トップに聞く！

T o p I n t e r v i e w

- 6 ものづくりは演歌だ！
義理と人情で
超一流のグローバル中小企業へ。
株式会社 筑水キャニコム 包行 均氏
福岡銀行
- 12 かかりつけ医として、
高齢者をサポートする存在として、
笑顔輝く地域づくりに貢献。
医療法人 おがた整形外科医院 緒方 孝俊氏
福岡銀行
- 18 鹿児島島の風土・山海の味で彩る
“残さずすべて食べていただける
お弁当”を日本中にお届けしたい。
株式会社 松栄軒 松山 幸右氏
熊本銀行
- 24 地域と共に歩み続けて、一世紀
医療と介護の両面から、
超高齢化社会を支える。
医療法人 済家会 柴田 英徳氏
親和銀行

- 36 **地域と共生する FFG**
福岡マラソン2014
都市を走る。海を走る。未来を走る。

- 44 九州の逸品
天草 鯛そうめん

- 46 DATA in 九州
今月の注目データ

- 48 経済動向・経済指標

- 74 見つけたアジア
古代都市「鳳凰古城」

- 76 九州の達人
2014ミス・ユニバース・ジャパン 日本代表
辻 恵子



今月の表紙

唐津くんちの曳山行事

唐津市

重さ2~5トンの曳山^{ひきやま}が唐津の旧城下町を練り歩く唐津くんちは、約50万人の人出で賑わいます。鯛や兜の形をした曳山は「漆^{うるし}の一閑張^{いっかんばり}」という技法で制作され、豪華さとユニークな造形には唐津っ子の粋なセンスが感じられます。祭りのクライマックスは唐津神社から、西の浜・明神社(御旅所)までの巡航で、明神社に14台の曳山が揃った光景は壮観です。

スケジュール 宵 ャ マ:11月2日
御旅所神幸:11月3日
町 廻 り:11月4日



株式会社福岡銀行様 (子どもたちからの感謝状)

今年は、ゆるキャラ音楽会に、しょうたいしてくれて本当にありがとうございます。とてもよかったです。ゆるキャラなどもとてもかわいくて、わたしの好きなうたもあって本当に楽しかったです。

今月の一枚は、児童養護施設の子どもたちを招いて開催した「ゆるキャラ達と楽しむ音楽会」の一幕です。

ユーモとふれあう子どもたちは、たくさん笑顔がふれていました。



今月の一枚 「ゆるキャラ達と楽しむ音楽会」

【バックナンバーのお知らせ】「FFG 調査月報」のバックナンバーは、ふくおかフィナンシャルグループのホームページにてご覧いただけます。
<http://www.fukuoka-fg.com/>



トップに聞く！

ものづくりは演歌だ！
義理と人情で
超一流のグローバル中小企業へ。



株式会社筑水キャニコム
代表取締役会長

かねゆき

包行

ひとし

均氏

取引店／福岡銀行 吉井支店



▲左から包行会長、柴戸頭取

地域の鍛冶屋から世界に進出

乗用草刈機「ヘイマサオ」、乗用芝刈機「主役 芝耕作」、電動四輪バイク「おでかけですカー」。筑水キヤニコムは、他社商品にはない機能や農業用の機械とは思えないデザイン性、そしてユニークな商品名で、多くのヒット商品を生み出してきました。

包行家は、鎌倉時代から続く鍛冶屋の家系で、大和国(奈良県)の刀工「初代 包永」(※)を始祖としています。古くからものづくりに携わる中で鍬や鋤の販売・修理を始め、父・包行良人(現 名誉会長)の時代から、少しずつ農業関連機械の製造に取り組んできました。

今では日本全国のお客様にご愛用頂き、世界でもヨーロッパを中心に43カ国まで販路を拡大しています。

(※)初代 包永：鎌倉時代に活躍した刀工。代表作「手掻包永太刀」は国宝に指定。

「ネーミングは愛」

自社商品

ものづくりは演歌だ！

電動アシスト車

運転もス～イスイ!!
三輪駆動 静音



-ネーミングの由来-

三輪駆動で軽快に走行でき、エンジン音がせず静かなことからその名がついた。



ス～イスイで
気分爽快♪

不整地運搬車

乗車したまま
荷台を180°ターン!!
回転プンダ



-ネーミングの由来-

建設機械の機能「回転カールセルダンプ」の「ダンプ」を逆から呼んだ。また、物を持ち上げ回転できる力強さと親しみが持てるイメージとして、キャラクターにゾウを起用。



すごいパワー!!

小型クローラ運搬車

荷物がラクに運べるね!!
ピンクレディ・ポピー



-ネーミングの由来-

小型クローラ運搬車の利用者はご年配の方が多く、若い方、特に若い女性に支持されたいとの思いを込めて命名。



農作業の強い味方!!

乗用草刈機

登り坂の草刈りも
安心走行!!
ヘイマサオ



-ネーミングの由来-

試作機によるテストで刈刃の凄まじい切れ味に「どんな草でも真っ青ばい!!」と全員が驚嘆。同日朝、会長が髭剃りの真つ最中に閃いたアイデアも「そうだ。草刈機…?まさお!!」であった。



ヘ～イ!!
草刈りが楽だぜ～!!

「ものづくりは演歌だ」とは、ものづくりに対する私の思いを端的に表した言葉です。お客様である農家の方々と深く関わって対話し、「この方々のために、いい商品をお届けしたい」という、心の底から湧き上がってくる熱い思いを開発にぶつけます。この思いが、演歌で歌われる義理と人情、そして愛と情熱に相通じるのです。

私の経験では、お客様のちょっとした「ボヤキ」が新商品開発の貴重なヒントになります。例えば、林業に長年従事してきたあるおばあさんのところに行った時、「材木を運ぶ馬の世話をしないといけないから、私は旅行に行ったことがないし、これからは行けないだろうね」というボヤキを聞きました。何とかこの悩みを解決して、おばあさんに旅行に行ってもらいたいという一心で開発に没頭し、伐採した材木を運搬する作業

車「やまびこ」が誕生しました。まさに義理と人情の商品なのです。

このように、お客様のボヤキには、商品の開発や改良につながるアイデアがまつているため、営業の仕事はお客様の悩みを聞きだすことと言えます。しかし「困っていることはありませんか」と聞いてみても、なかなか本音は出てくるものではありません。出来れば、実際の作業現場で話をすることです。「この斜面は急だから、今の機械では作業が出来ないんだよね」といった本音がポロリとこぼれてきます。我が社では、そのような会話をビデオカメラで撮影して会社に持ち帰り、その中で「これは」というボヤキがあれば、私が直接話を聞きに行つて、商品の開発に取りかかります。

DNB戦略でインパクトの高いオリジナル商品を創出

商品の開発や改良の際には、お

ものづくりは、演歌だ! やまびこ開発ストーリー



林業用運搬車

日本林業の救世主!!
やまびこ



-ネーミングの由来-

本来、「山彦(やまびこ)」とは山を守る神様のこと。「山と山で働く人々を守りたい」という開発者の思いと、「買ってください!」「買うよ!」と注文が山彦のように返ってくる様にとの願いが込められている。



お客様の声をもとに徹底的に機能性を追及します。さらに、機能性だけではなく、デザインやネーミングにも強いこだわりを持っており、それらを総称して「D(デザイン)・N(ネーミング)・B(ブランド)戦略」と呼んでいます。

これまでの農林作業車はデザインがあまり重視されていませんでしたが、農家の方々も、せっかく乗るならカッコイイ作業車に乗りたいたいと思いますし、その作業車に乗って、孫に「ハイ、ヘーイ!」と自慢したいのです。展示会では、来場されたお客様の家族、特に子どもが試乗したがっている光景をよく目にします。F1風にデザインした、世界初の乗用草刈機「ヘイマサオ」はその代表格で、2001年(平成13年)、2007年(平成19年)にグッドデザイン賞を受賞しています。

ネーミングは愛です。精魂込めて開発した商品が、型番で「CF600」などと呼ばれる

と、味気なく感じてしまいます。そこで、開発側もお客様も商品に愛着を感じるよう、愛称を付けることを思いつきました。

新商品のネーミングは、昔も今も私の仕事で、その商品を開発するきっかけとなったお客様の顔を思い浮かべながら、愛を込めて命名します。どんな草でも真^まっ青^{あお}になるほどよく刈れる乗用草刈機「ヘイマサオ」、ブッシュ(藪)の中の雑草・雑木もパワフルに刈り取る「ブッシュカッター・ジョージ」、女性でも操作出来る小型クローラ運搬車「ピンクレディ・ポピー」、荷台がついた三輪駆動の電動アシスト車「三輪駆動 静香」等々。

このような商品名は、お客様に強いインパクトを与えるとともに、国内外のお客様の元で、「マサオ」などと、その名前が呼ばれるのを聞くと、遠いところでも我が子は頑張っているな、と感動で涙を流しそうになります。日刊工業新聞社主催の「読者が選ぶネーミ

ング大賞」では、8年連続の入賞を果たしています(うち1位13回、2位13回)。

夢は世界100カ国取引

今も昔も「世界初の商品開発」にチャレンジしており、手前味噌ですが、開発したほとんどの商品がヒットしています。

もちろん、大手メーカーがその気になれば、同じような商品はいくらでも作ることが出来るでしょう。ただ、市場が小さく大量生産に適さないため、大手メーカーは参入してきません。そのニッチな



▲「ヘイ マサオ」試乗体験の様子

海外で大活躍する自社商品



目標は超一流のグローバル
中小企業です!!



▲包行会長

市場で圧倒的なシェアを握ることが、中小企業が生き残る道と考えています。

また我が社では、部品の共通化といったコストダウンを最優先事項とはしません。コストダウンから新しい技術や新商品が生まれることはなく、安価な商品しか作れない会社は未来はないと考えています。優れた物は値段が高くても、その価値をお客様は評価し、購入して頂きます。実際に、我が社の商品は決して安くはありませんが、多くのお客様に支持されています。真似た商品も見かけますが、さらに素晴らしい商品を開発することで、お客様に選んで頂ける自信があるので、全く気にしません。

将来の農林業用機械の市場は、人が後ろに付いて操作するタイプの機械のニーズは縮小し、完全乗用タイプかロボットタイプが伸びると見込んでおり、そのような商品の開発に注力してまいります。もちろん、お客様のボヤキを



▲前列左から2番目より包行会長、柴戸頭取、松尾支店長(福岡銀行)



義理と人情で解決するというのが基本スタンスです。

目標は超一流のグローバル中小企業。これまで取引のなかったロシアや南米、アジアにも目を向け、100カ国と取り引きすることが私の夢です。機械化が進んでおらず、競争相手が同業他社ではなく、ロバやラクダという国もあり、多くの困難が待ち受けていると思います。しかし、儲け第一主義ではなく、義理と人情の精神を貫き、お客様のための商品開発を続けることで、キャニコムブランドのファンは世界中に広がり、夢は必ず実現出来ると確信しています。

◎インタビューを終えて



福岡銀行
取締役頭取 柴戸 隆成

鎌倉時代からものづくりに携わり、現在は農林業の発展に貢献されています。「草刈機マサオ」などのユニークなネーミングと目を引くデザインがよく注目されます。国内にとどまらず世界43カ国で愛用されている実績が、製品の性能の良さを証明しています。

顧客の「ボヤキ」を解決する義理と人情の製品開発を続け、100カ国の国々と取引を実現されることを期待しております。



トップに聞く！

かかりつけ医として、
高齢者をサポートする存在として、
笑顔輝く地域づくりに貢献。

医療法人
おがた整形外科医院
理事長

緒方 孝俊氏

取引店／福岡銀行 有田支店





▲サザン3エントランスロビー(左から緒方理事長、柴戸頭取)

患者様の笑顔のために

国立がんセンター（東京）や九州がんセンターでの勤務医時代、肉体的にも精神的にも辛いがん治療によって、患者様から笑顔が消えていく様子を目のあたりにしていたのですが、その中でも時折笑顔になることに気づきました。どういう時に笑顔になるのだろうかという時に笑顔をみる、ご家族や恋人、友人がお見舞いに来られ、会話や食事をしている時だったのです。

この気づきをきっかけに、医療とは違ったアプローチでも患者様の幸せづくりのお手伝いができるのではないかと考え、食事や生活のための設備など、医療以外の部分にも心配りをした病院を開院したいと強く思うようになり、1979年（昭和54年）、おがた整形外科医院を開院しました。

当院の診療科目は整形外科であり、足の不自由な患者様が多く、自力での来院が困難な方もいらっしゃいます。その方たちのため



に、開院当初から妻と二人三脚で往診や送迎を行うなど、まずは医療を受けやすい環境づくりから取り組み始めました。

そして「患者様に喜んで頂き、笑顔になつてもらうために、出来ることは何でもする」という考えのもと、往診や送迎を発展させ、介護保険制度が整備される前からデイケア施設や訪問看護ステーションなどを開設してきました。

要望に応え、事業・サービスが拡大

来院した患者様が、診察を受けた後もロビーで顔見知りの方たちと談笑しているところを見るうちに、病院がコミュニケーションの場として利用されていることに気づきました。高齢者の方は「つながり」を求めているのです。

そこで2001年（平成13年）、地域の高齢者同士がふれあう場として、グループホームとデイサービスを行う高齢者在宅複合施設「サザン」を開設しました。



いつでも温泉入浴やマッサージ、食事などを楽しめる施設に地域の方々が集い、たくさんの方々の笑顔の輪ができました。

そして、ある時「院長、サザンをつくってくれてありがとう。みんな喜んでるよ。でも、ここはちょっと高くて、国民年金だけで生活している人は入れないね」と言われました。その言葉にハツとして、誰もが利用できる施設をつくらなければと思い立ち、2004年(平成16年)に「サザンⅡ」を開設しました。

ここは、有田焼や伊万里焼の器に盛りつけた美味しい料理を堪能できるレストラン、ほぼ1日中入浴可能な大浴場など、手厚いサービスを低料金で受けて頂ける施設です。介護士が毎日各部屋を回って清掃するなど、外部の業者に頼らず、できることは全てスタッフが行うことで、サービスの質を上げながら入居者様にお支払い頂く費用を抑えています。

また「お年寄りに長く健康でいてもらいたい」という思いから、運

医療法人が運営する
高齢者向け施設
サザンの魅力



洋食メニュー

お花見弁当

▲サザンで提供される料理(3施設同メニュー)



▲緒方理事



▲緒方理事長



▲オープンキッチン



▲レストラン



▲マッサージルーム



▲上質な住空間

動が苦手な方でも、楽しく体を動かすことができるプログラムを考えました。それが、チームで競うオリジナルのゲーム「リズムでD.O.」、ロープでD.O.、パワーでD.O.という、音楽にあわせて光るマットランプを踏むゲーム形式の機能訓練です。チーム対抗であるため競争心から運動を頑張り、できる人ができない人に教える中でコミュニケーションが生まれま

す。歩行が困難だった方が歩けるようになるなど、大きな効果が表れています。

サザンⅡも大変好評ですが、今度は「元気な高齢者でも利用できる施設がほしい」という要望が寄せられました。そして、元気な高齢者が地域の顔見知りと一緒に住み続けられる施設として「サザン3」を2011年(平成23年)に開設しました。この施設には、患者様の要望を取り入れ、カラオケルームやヘアサロン、専属マッサージ師の施術が受けられるリラクゼーションルームなどを設けま

した。また、レストランやカラオケ施設を、家族や友人を招いての誕生日パーティーなどに利用される方もおり、たくさん笑顔が広がっています。さらにはサークル活動も行っており、アクティブで更に笑顔の輪が広がっています。

患者様の笑顔がやりがい

このように、地域の皆様のご要望に応じて様々な取り組みを行ってきた結果、次第に事業・サービスが拡大し、どれも患者様からご好評を頂いています。

各サザンの自慢はレストランです。和食、イタリアン、フレンチな

ど、様々な料理のレシピを持った一流のコックが、入居者様一人ひとりに合った温かい食事を提供します。体調の悪い方がいらつしゃると「風邪を引いてるみたいだから、ご飯じゃなくて煮^{にゅうめん}にしましょうか」といった会話が日常的に行われます。コックも調理が終わると現場に出て入居者様と会話をし、てふれあい、看護師や介護士同様一人ひとりを熟知しているため、このような会話が生まれるのです。

入居者様と深く関わり、いろいろな要望に応えることで愛情がより深く伝わり、笑顔や感謝の言葉を頂けます。その笑顔や感謝がスタッフの大きなやりがいとなり「もっと喜んでもらうために次はこれをやってみよう!」といった、高い意識につながる好循環が生まれます。

4世代にわたる
かかりつけ医として、
地域の笑顔をつくり出す

このように、患者様・入居者様の要望に応えることで成長してきた当グループは開業から36年経過しました。今では、高齢者の方からその曾孫^{ひまご}の代まで、4世代にわたって当院がかかりつけというご家族がたくさんあり、地域になくはない医療機関になったのではないかと自負しています。

将来は、高齢者から子どもまで、あらゆる世代が健康を維持できる環境を整備し、働く世代が安心して経済活動を行える社会づくりに貢献していきたいです。

その結果、若い世代にこの地で働くという意識が芽生え、人口流出の防止につながればと願っています。

誰もが仲良く生活できる環境を育み、永続的に住民の笑顔で光り輝く、そんな地域をスタッフ全員で築いてまいります。





▲最前列左から緒方理事、緒方理事長、柴戸頭取、岸原支店長(福岡銀行)

◎インタビューを終えて



福岡銀行
取締役頭取 柴戸 隆成

開院からの36年間でしっかりと地域に根差した貴院は、かかりつけ医としてなくてはならない存在です。

「笑顔のためには何でもする」という緒方理事長の想いを共有するスタッフが、献身的に患者や入居者の方々とふれあう姿が大変印象的でした。

これからも、地域住民の皆様の健康と安心を守り続け、笑顔にあふれ、明るい地域を創造する医療機関であり続けることを願っております。



トップ
に聞く！

鹿児島島の風土・山海の味で彩る
〴〵残さずすべて食べていただける
お弁当〴〵を日本中にお届けしたい。



株式会社 松栄軒
代表取締役

松山 幸右氏

取引店／熊本銀行 出水支店



竹下頭取 鹿児島で唯一の駅弁メーカーだといっていますが、

創業の経緯をお聞かせ下さい。



松山社長 我が社は、1929年（昭和4年）、鉄道省公認出水

駅汽車弁当店として、鹿児島県の出水駅構内での弁当の立ち売りからスタートしました。実家が医業を営んでいたため、創業者である祖父・穰（ゆたか）は東京の医大に進学していましたが、曾祖父の命により中退、帰郷し、駅弁事業を始めたそうです。当時、曾祖父は鉄道の専属医と



▲本社前(左から松山社長、竹下頭取)

して鉄道に携わっており、1927年(昭和2年)に鹿児島本線(八代―川内間^{せんだい})が開通したことで、弁当店に将来性を見出したようです。

祖父は、実家のあった伊集院(鹿児島県日置市)から出水に赴き、事業を開始しました。創業してすぐは、慣れない土地で手探りの弁当作りに苦労したようですが、ノウハウが身につくと、曾祖父が勧めたとおり弁当店は活況となりました。なにしろ汽車に乗ると食べ物は何もなく、駅弁を買うほかなかったからです。手作りの弁当500〜600個を竹籠に入れ、リヤカーに山盛りにして駅まで運搬していましたが、ぎゅうぎゅう詰めの汽車が到着すると、乗客が争うように弁当を買い求め、あつと言う間に完売したそうです。

祖父は戦後、ソ連の捕虜となつてしまったため、代わって祖母が店を切り盛りしました。祖母は「乗客の方々にひもじい思いはさせまい」と弁当作りに精を出したそう

写真で見る

懐かしの松栄軒



▲昭和38年当時の出水駅(写真提供:出水市歴史民俗資料館)



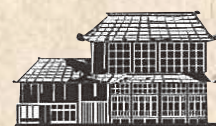
▲昭和4年、鉄道省公認出水駅汽車辨當店としてスタート



▲昭和40年1月、出水駅で出水一川内間の通勤通学列車増発運行を記念



▲出水駅の駅構内で営業する昭和30年の写真



▲昔の弁当掛け紙を復刻

です。米がないので、ふかしたさつま芋がご飯の代わりでした。山ほどのさつま芋を従業員と丁寧に水洗いする祖母の後姿は、「健康やかに、そして無事を願う」母心に満ちていたと、今に語り継がれています。この祖母の思いが我が社の弁当作りの原点です。

近年、急速に業容を拡大してこられたのは、どのようなきっかけがあったのでしょうか。

自家用車の普及やコンビニエンスストアの隆盛に伴い、変化に対応できず廃業してしまう駅弁業者も少なくありません。我が社も売上が減少し、経営がかなり厳しくなった時期もありました。

そんな折、2004年(平成16年)の九州新幹線部分開業がきっかけとなり、京王百貨店の「鹿児島物産展」に出展する機会を得ました。初めての物産展でしたが、当時社長だった父・勇(現会長)は、勉

強の一環と考え出展を決意しました。結果は大赤字。意気込んで大量に食材を準備し、大人数で乗り込んだことが仇となり、ほとんど売れ残ってしまいました。しかし、この物産展で京王百貨店の「駅弁大会」のバイヤーと出会ったことが、その後の運命を大きく変えました。翌年、全国有数の規模で開催されていた京王百貨店の名物企画である「駅弁対決」のオフアが舞い込んだのです。この「駅弁対決」の様子が全国ネットのテレビで取り上げられたことで、「松栄軒」の認知度が一気に高まり、他の有名百貨店やメディアからも声をかけていただけるようになりました。

同年に、JR九州の「九州人気駅弁ランキング」で我が社の「えびめし」が3位を獲得する等、受賞回数が増えていったことも知名度アップに貢献したと思います。

小さな失敗が成長の種となったのです。どのような理念で



▲鹿兒島黒豚 赤ワインステーキ弁当



▲えびめし



▲あゆ物語



▲鹿兒島黒毛和牛ステーキ重

松 栄 軒 自 慢 の 駅 弁



▲黒豚横丁



▲鹿兒島弁当



▲鹿兒島寿司弁当

くまモンの
弁当箱!!◀くまもとあか牛
ランチボックス

どれも美味しそうですね!



事業に取り組んでおられるので
しょうか。

経営理念に、「私たちは売上を得るためのお弁当作りではなく、お客さまが心から喜んで頂けるお弁当作りを目指します」を掲げ、「すべて

食べて頂けるお弁当」作りを心がけています。駅弁は、ただ空腹を満たすための食べ物ではありません。旅行という非日常を彩ることが必要です。ですから、誰が、どんな食材で、どのようにして作っているかと

いったストーリーを盛り込み、南国鹿兒島ならではの食材を前面に押し出し、お客様の満足感を高めます。パッケージにしても美味しそうと思えるようなパッケージを考え、お客様のドキドキワクワク感を演出するよう工夫しています。

なるほど。見るからに美味しそうな駅弁がたくさんありますね。「えびめし」が大変なロングセラーだそうですね。

「えびめし」は、1960年(昭和35年)からのロングセラーで、今でも多くの方にご愛顧いただいています。「えびめし」は、藩主も絶賛したという出水の伝統料理である大焼き海老の雑煮にちなんで、赤エビをご飯に炊き込んだ弁当です。

また、人気商品の「鹿兒島黒豚赤ワインステーキ弁当」は、南国の豊かな風土で育った「鹿兒島産純粋黒豚」の肉を3日間赤ワインに漬け込み、秘伝の醤油ダレでステーキに仕立てています。コクのある黒豚肉とサフランライスの風味との相性が絶妙だと自負しています。

駅弁の他にも、各種の行事に応じた仕出し弁当、行楽弁当、おせち料理、旅行会社のツアー弁当等の注文も承っております。

仕出し弁当では、どのようになつてを心掛けておられるのでしょうか。

仕出し弁当を召し上がるのは、地元のお客様。ことさら鹿兒島名



▲工場見学の様子

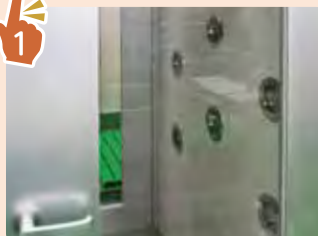


▲松山社長

工場を新設
しました！

新工場のココがスゴイ！ 6つのポイント

1



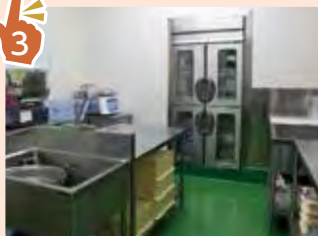
エアシャワー、高速ジェットエアーで防塵。エアロック機能で外気を遮断

2



発送前の保管室を含め、工場全体が常に18℃に保たれている

3



調理場とは別に、肉・魚・野菜がそれぞれ独立した3つの下処理室を設ける

4



揚げたてフライ、焼きたての魚などを瞬時に18℃まで下げる真空冷却機

5



安心安全なお弁当を提供するため、自社内に菌検査室を設置し、衛生管理を徹底

6



できあがったお弁当は金属探知機に通して、安全性を確認し出荷する

新工場では、安全なお弁当を作ることができるよう様々な工夫をしています。例えば、調理場とは別に、それぞれ独立した肉・魚・野菜の専用下処理室を設けたり、工場内の温度を18℃程度に調節したりすることで、雑菌の繁殖を抑制しています。更に、調理後に真空冷却機で急速に弁当を冷やすことで、保存期限を長くすることができます。また、菌検査や金属探知機での安全確認も自社内で

昨年、工場を新設されたそうですね。品質の向上は、営業エリアの拡大にも寄与するのではないのでしょうか。

物の食材をアピールするよりも、様々な食材をバランスよくお召し上がりいただけるよう心がけています。現在は鹿児島県が中心ですが、地道な営業を行い、県外の新規のお客様も増やしていきたいと考えています。

最後に、注力なさっていること、そして思い描いている将来像をお聞かせください。

現在は、本年度から始まった5ヶ年計画の目標である、「5年間で売上倍増」の達成に向けて邁進しています。そのためには、ブランド力の更なる向上を図るとともに、営業を強力に推進し、まずは競合業者の少ない北薩地区(鹿児島県北部)でダントツの一番を、そしていずれば九州一、日本一の弁当メーカーを目指したいと考えています。

また、弁当製造のノウハウを活かし、地元の食材にこだわった加工食品の商品化を進める構想も持っています。そして、ゆくゆくは鹿児島の食文化を世界に向けて発信していきたいと、夢を抱いています。



▲左から岩元管理部主任、上妻管理部取締役部長、松山会長、松山社長、竹下頭取、吉本営業部課長、稲津支店長(熊本銀行)

◎インタビューを終えて



熊本銀行
取締役頭取 竹下 英

美味しいご当地の駅弁は、旅の気分を盛り上げるアイテムとして欠かすことができません。

本日見学させていただいた工場は、美味しさはもとより、厳格な品質管理体制で安心安全なお弁当をお届けしたいという、社長の思いを具現化されていると感じました。

今後も、母心溢れる美味しい駅弁で、お客様の旅の思い出の1ページを彩り続けられることを祈念しております。



トップに聞く！

地域と共に歩み続けて、一世紀 医療と介護の両面から、 超高齢化社会を支える。

吉澤頭取 3代に渡って、ここ島原の
地域医療を支えてこれ
たのですね。

柴田理事長 当院の歴史は、祖父柴田
英彦が島原町に仮診療所
を開設したことに始まります。英

彦は大学卒業後、東京大学附属
病院に勤務し、伝染病やレントゲ
ン、細菌学等の研究に打ち込んで
いました。研究を続けたかったよ
うですが、両親や親族から帰郷し
て開院して欲しいと懇願されたた
め、研究を断念し、島原に戻って



医療法人 済家会
理事長

柴田 英徳氏

取引店／親和銀行 島原支店



きたそうです。

帰郷後すぐの1914年(大正3年)2月に仮診療所を、そして翌年11月には現在の島原市中堀町に「長庚堂病院」を開院しました。
2代目である父英俊の代になって、現在の「柴田長庚堂病院」と改称していますが、長庚とは、東京から指して「南に輝く星」を意味していて、初代の英彦が開院するとき英彦の父が名付けたそうで、いつまでも輝き続ける病院であれという想いが込められています。

英彦は、医者として非常に優れていたようで、当時としては最先端の医療を取り入れていました。開院当初から入院施設を整えていた他、九州の民間病院で初めてレントゲン設備を導入するなど、まさに時代に先駆けた医療を実践してきました。

1988年(昭和63年)に父から病院を引き継いだ私も、地域医療を支えることに注力してきました。現在は、柴田長庚堂病院



▲柴田長庚堂病院前(左から柴田理事長、吉澤頭取)

と島原保養院（精神療養病棟）を二本柱に、認知症治療病棟、老人デイケア、グループホーム、ふれあい、長庚堂、リハビリテーションを有し、医療と介護に対応できる複合施設により、地域医療を支えています。皆様に支えられたおかげで、今年、開院100周年を迎えることができました。

雲仙普賢岳が噴火した時は、さぞ大変だったのではないでしょうが。

1991年（平成3年）6月3日、雲仙普賢岳において発生した大規模な火砕流は、今でも忘れることができない大きな出来事です。死者・行方不明者43名、負傷者9名、そして、大きな被害をもたらした未曾有の大災害は、島原市民を恐怖に陥れ、多くの市民が避難所に駆け込みました。私も避難するように指示されましたが、「私はここにいます！」と病院に残

ることを選択し、交通手段が遮断されながらもなんとか病院に駆けつけたスタッフと共に、懸命に医療活動に取り組みました。近隣の医療機関がいくつも閉院となる中、雲仙普賢岳の火山活動が小康状態になるまでの4年間、当院は幸いにも一度も閉めることなく医療提供体制を維持することができました。

貴院の理念についてお聞かせ下さい。

ここ島原で地元に着した医療を提供し続けていくことを念頭に置いています。超高齢化社会を迎えた今、全国各地で高齢者福祉施設が次々と建設されています。自然豊かな郊外の施設でゆったりと余生を過ごしたいという高齢者も多くいらっしゃいますが、ずっと街の中で暮らしてきた方の中には、住みなれた街を離れたくないという方が少なくありません。

済家会の歩み



▲島原保養院全景



◀昭和17年に設置した調剤所



◀大正4年、「長庚堂病院」を開院（写真は病院正面玄関）



▲三代目 柴田英徳氏（現在）



▲二代目 柴田英俊氏



▲初代 柴田英彦氏



◀昔使われていた医療器具



◀初代院長が往診時、愛用していた人力車
現在は榊原郷土資料館（長崎県島原市）に展示されている



高齢者の方々が住みなれた地域で安心して暮らすためには、生活の中でしっかりとした医療・介護サービスを受けられる体制を整えておく必要があります。その点、当院は開業当初から往診・入院を重要視し、救急医療にも積極的に取り組んで参りました。さらに、地域の基幹病院である島原病院と連携し、患者様本位の医療・介護サービスを提供するなど、あらゆる角度から地域の医療・介護環境の向上に努めています。

病院の理念とは別に、私個人として心掛けていることが2つあります。1つは「急性期・慢性期（※1）の病態にあらわれる患者様には当院で全てのサービスを提供すること、もう1つは「継続は力なり」を座右の銘として私自ら職員共々実行していくことです。今年で齢70を迎えましたが、今でも医療現場の先頭を走り続けています。

(※１) 亜急性期：急性期(症状が比較的激しい時期)の段階を過ぎて症状が安定し、リハビリや退院支援を行う段階にある状態のこと

慢性期：症状は比較的安定しているが、治癒が困難な状態が続いている時期

職員教育はどのようにされていますか。

地域に密着した医療を提供していくためには、職員の技術やサービスの向上が必要不可欠です。2006年(平成18年)、財団法人日本医療機能評価機構(※2)の認定病院としての資格を取得したことは、職員のレベルアップに大きく貢献しました。認定病院の資格を得るためには、施設面はもちろんのこと、医療スタッフも相應のレベルが求められます。全職員が、医療レベルの向上や事務知識の取得に努めた結果、見事1回で資格を取得することができました。

(※2)財団法人日本医療機能評価機構：医療機関の機能を学術的観点から中立的な立場で評価し、その結



果明らかとなった問題点の改善を
支援する財団法人

介護分野にも注力されていま すね。

2012年(平成24年)、医療
と介護の体制を兼ね備えた介護
複合施設「アプリコット」を新設
しました。

アプリコットとは、杏のことです。
当グループの会歌は「杏林の
道歩みなん」で結ばれています
が、杏林とは医師の別称とされて
いて、古代中国の神仙・董奉が、多
くの人の病気を治し、治療代の代
わりに杏の木を植えたところ
ろ、数年で林になったという「神仙
伝」董奉の故事に由来します。

1階部分は、通所リハビリテー
ション「結」で、患者様との結びつき
を大事にして、サービスの充実を
図っています。2階部分は、介護療
養型老人保健施設「ろうけん長庚
堂」となっています。介護療養型老
人保健施設とは、医療度の高い利

用者様を受入れる老人保健施設
です。「ろうけん長庚堂」は介護療
養型老人保健施設として、長崎県
内で初めて認可された施設です。

最後に今後の抱負をお聞かせ 下さい。

この地で100年にわたり、地
域の皆様の健康を支えて参りま
した。この100年で時代は大き
く変わり、我が国はこれから深刻
な超高齢化社会を迎えようとし
ています。国は高齢者の暮らしを
支える地域コミュニティづくりを
推進することでのこの問題を乗り
越えようとしています。これは
まさに、当院が昔から実践してき
た半径500mの医療にほかな
りません。これから人口減少も
益々深刻化してくると思われま
すが、この地域密着型医療で、今
後も地域住民の健康を支え、患
者様が一人でもいる限りこの地で
医療を続けて参ります。

柴田長庚堂病院



MRIの見学風景

柴田理事長

2F



みんなで楽しく食事



明るい居室

1F



運動会



介護予防体操

ゆとりある介護をめざしています



介護複合施設「アプリコット」

- 2F 転換型老健(介護療養型老人保健施設「ろうけん長庚堂」)
- 1F デイケア(通所リハビリテーション「結」)

地域の皆様とのつながりを大切にしています





▲眉山を望む(2列目左から4番目より、井上事務長、柴田総務部長、柴田理事長、吉澤頭取、広瀬支店長(親和銀行)、柴田企画室長)

◎インタビューを終えて



親和銀行
取締役頭取 吉澤 俊介

開院100周年、誠におめでとうございます。医療と介護の提供を通じて、長年地域住民の皆様の健康を支え続けておられます。

雲仙普賢岳の火砕流発生時も病院に残り、我が身を省みず治療にあたったその姿からも、地域に尽くさんとする理事長の強い思いがうかがえました。

地域のかかりつけ病院として健康を支え続けていただくことを祈念いたします。

トップに聞く

会社概要

ふくおかフィナンシャルグループでは、
ブランドスローガンである
「あなたのいちばんに。」
の実践に引き続き努めてまいります。



ふ とう ふ ぐ
我らFFG剣道部! 不屈をモットーに
日々業務に稽古に研鑽中。精進あるのみ!



ふくおかフィナンシャルグループ 剣道部



株式会社 筑水キャニコム

華やかな外観、インパクトの強い製品名、抜群の性能。そんな農作物の運搬車や草刈機など、大手メーカーが進出してこない農林業関連の機械を製造しています。「ものづくりは演歌だ」をモットーとして、お客様のご要望に「義理と人情」で応え、農林業に関するどんな悩みでも解決します。世界100カ国との取引を行う、超一流のグローバル中小企業を目指し、さらなる製品開発に取り組んでまいります。



▲新商品の草刈り機[男働盛清]



- 創 業：1948年
- 設 立：1955年
- 所 在 地：福岡県うきは市
- 資 本 金：3億4,740万円
- 従 業 員：233名
- 事業内容：
 - 農業・土木建設・林業用運搬車、草刈作業車及び産業用機械の製造・販売
- 事業拠点：
 - 福岡県うきは市、福岡市博多区、広島県東広島市、兵庫県加西市、東京都港区、群馬県伊勢崎市、仙台市太白区、札幌市白石区、スイス、オーストリア、フィリピン
- 関連会社：
 - 筑水農機(常州)有限公司(中国)
 - CANYCOM USA(アメリカ)
 - CANYCOM KOREA(韓国)
- 取 引 店：
 - 福岡銀行 
 - 吉井支店
 - 0943-75-2131



医療法人 おがた整形外科医院

昭和54年の開院以来、整形外科医院と高齢者在宅複合施設（サザン、サザンⅡ、サザン3）を運営しています。楽しく運動できる「リズムでDo、ロープでDo、パワーでDo」やサークル活動、美味しい食事を提供するレストランや入浴施設、カラオケホールなど、医療以外の部分にも力を入れ、自慢の施設にはいつも笑顔があふれています。
これからも、地域の方々が笑顔で安心して暮らせる街づくりに貢献してまいります。



▲最新のサザン3



- 創 業：1979年
- 設 立：1987年
- 所 在 地：福岡市早良区
- 資 本 金：400万円
- 従 業 員：270名
- 事業内容：
 - 医療業（おがた整形外科医院）
 - 介護福祉事業（サザン、サザンⅡ、サザン3）
- 事業拠点：福岡市早良区

■取 引 店：  福岡銀行 
有田支店
092-862-2125



出水駅構内の弁当立ち売り風景(昭和38年の写真)

株式会社 松栄軒

鶴の渡来で有名な出水の地で、鹿児島^{じみ}の風土で育まれた滋味豊かな食材を中心に、おいしい駅弁作りを行っています。50年以上のロングセラー「えびめし」をはじめ、黒豚や黒毛和牛、桜島とり等を用いたバラエティ豊かな駅弁は、多くの方々にご愛顧いただいています。

今後も、美味しく安全な、「すべて食べて頂けるお弁当」をご提供し続け、お客様の旅の1ページ^{いろどり}に彩を添えられるよう、精進してまいります。



旅の無事を祈り、
健やかな美味を
お届けしたい。



▲ロングセラーの「えびめし」



- 創 業: 1929年
- 所 在 地: 鹿児島県出水市
- 資 本 金: 1,000万円
- 従 業 員: 50名
- 事業内容: 弁当の製造販売
- 主な販売駅: 鹿児島中央駅
川内駅
出水駅
新水俣駅
熊本駅
博多駅
東京駅

- 取 引 店: 熊本銀行 
出水支店
0996-62-0581



初代・柴田英彦氏は学校医会へも積極的に取り組んだ。写真は学校保健室での公務の様子(島原第二小)



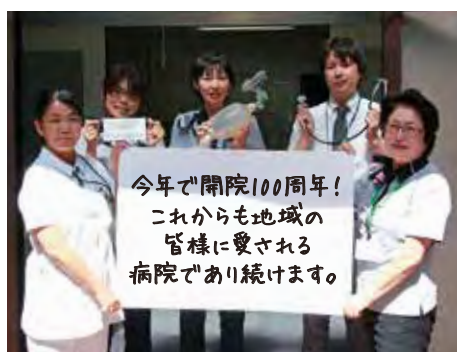
医療法人 済家会

ここ島原の地で、大正3年に開院し、地域住民の皆様のおかげで、今年100周年を迎えることができました。

現在は、柴田長庚堂病院と島原保養院を二本柱に、認知症治療病棟やデイケア、グループホーム、リハビリテーションを有し、医療と介護の両面から地域医療を支えています。

今後も地域密着型医療で、地域の健康を支え続けてまいります。

- 創 業:1914年
- 所 在 地:長崎県島原市
- 資 本 金:200万円
- 従 業 員:190名
(グループ合計324名)
- 事業内容:病院、介護施設
- 事業拠点:長崎県島原市



今年で開院100周年！
これからも地域の
皆様に愛される
病院であり続けます。



▲柴田長庚堂病院(眉山を背景に)

- 取 引 店: 親和銀行 島原支店
0957-62-4111



は
ばる人の
美だ。

がんばれ！
ランナーの
みなさん！

岡マラソン2014のゴールドスポンサーです。

 福岡銀行



銀行 がん 応援業

あなたのいちばんに。

あなたのいちばんに。



GOOD JOG!
11.9^日開催!

寄稿：福岡マラソン
実行委員会事務局





福岡マラソン 2014

FUKUOKA MARATHON

都市を走る。海を走る。未来を走る。



開催日時

2014年(平成26年)11月9日(日)

▶ 8:18 車いす競技スタート ▶ 8:20 マラソン・ファンランスタート ▶ 15:20 マラソン終了

主催

福岡市、糸島市、一般財団法人福岡陸上競技協会

共催

西日本新聞社

企画・運営

福岡マラソン実行委員会





2014年、福岡のまちに 新しいスタートラインが引かれます。



11月9日(日)に、いよいよ記念すべき第1回目の「福岡マラソン」が開催されます。

1万人以上が参加するマラソン大会は、08年から開かれている東京マラソン以降、全国に波及し、九州でも熊本城マラソンやいぶすき菜の花マラソン、さが桜マラソンが開催されているほか、福岡県内でも今年初めて北九州マラソンが開催されました。

ランニング人口が増加し、福岡市ではフルマラソン大会開催の実現を求めて10万人を超える署名が集まるなど、地元の機運が高まる中、ついに市民の皆さん待望の市民参加型のフルマラソン大会が実現します。

マラソン、ファンラン・車いす競技(5.2km)の3種目合わせて、1万2千人の参加枠に対し、約5万人もの

ランナーから申し込みがあるなど、全国の皆さんからも注目されています。

この大会が市民の皆さんから愛される大会になるよう、参加されるランナーはもちろん、大会を支えるボランティアの方や沿道から応援する皆さんが一体感を持ち、街全体が盛り上がる大会を目指します。そして、どんたくや山笠のように、福岡の風物詩として定着する大会に育てていきたいと思います。

また、人情味溢れる福岡の人々の「おもてなしの心」でランナーをお迎えし、参加満足度日本一の大会を目指すとともに、近い将来、アジアを中心に世界中の市民ランナーが福岡に集う、国際的にも魅力溢れる大会を目指します。



「福岡マラソン2014」スタート地点となる天神

福岡ゆかりの5名のゲストランナー

福岡マラソン2014では、記念すべき第1回目大会にふさわしい、4組5名のゲストランナーが大会に花を添えます。

7月31日に行われた記者会見で小鴨さんは、「記録を狙ったり、自分のペースで走ったり、いろんなスタイルで取り組めるのがマラソンの魅力。当日は、ランナーの皆さんとハイタッチしながらコースを行ったり来たりして、大会を盛り上げていけたら」と思いを語ってくれました。

今年2月に開催された東京マラソンで「夫婦で走った最も速いフルマラソン」としてギネス記録に認定されている佐藤夫妻は、地元で開催される今大会で、さらなる記録更新を狙います。



▲記者会見の様子



1 谷川真理さん
(マラソン選手・タレント)



2 小鴨由水さん
(パルセロナ五輪女子マラソン選手)



3 道下美里さん
(盲人女子マラソン日本記録保持者)



**4 佐藤健太さん
紀子さん夫妻**
(フルマラソンの夫婦合計タイム
のギネス世界記録保持者)

大会を支えるボランティア

大会に参加する12,000人を超えるランナーを支えるのは、多くの市民の力です。

福岡マラソン2014には3,000人を超えるボランティアの方々が、前日までのランナー受付や当日の会場案内、給水・給食所の運営、コース整理など、さまざまな場面で大会をサポートしてくれます。

ランナーだけでなく、ボランティアの皆さんにも、この大会を通じて、スポーツの素晴らしさや大会成功の喜びを感じ、ランナーに負けない感動を味わっていただきたいと考えています。



▲給水の練習

▲ボランティア説明会の様子

福岡市地下鉄・福岡マラソン号

大会50日前の9月20日、福岡市地下鉄(空港線・箱崎線)で「福岡マラソン号」の運行がスタートしました。車体には、福岡市地下鉄のキャラクターでマラソンサポーターの「ちかまる」や、福岡マラソンポスターを装飾し、福岡マラソンをPRします。

▶大会当日まで
1日21便運行



TOPIC

福岡マラソン2014記念1日乗車券

大会前日・前々日の11月7日(金)・8日(土)に
EXPO会場(福岡市役所西側ふれあい広場)
で2,014枚の限定販売を行います!



2つの都市を結ぶ、42.195kmのドラマ「福岡マラソン」

この福岡マラソンは、九州の中心である福岡の都心のど真ん中・天神をスタートし、観光スポットが並ぶ福岡のまち並みを駆け抜け、糸島の美しい海や山を感じながらフィニッシュします。都会から自然へと次々に変わっていく風景は、まさに、コンパクトシティ福岡の魅力を体現するコースになっています。



6

生の松原・長垂海岸

白砂青松百選の生の松原は、元寇防壁があることでも有名です。美しい松林を抜けるとコース右手に博多湾が広がり、四季折々の花が咲く能古島が一望できます。



撮影者: Fumio Hashimoto



2

シーサイドももち

福岡タワーや福岡ヤフオク!ドームなど、福岡を代表する観光スポットが並ぶシーサイドももち地区では、近代的できれいなまち並みが楽しめます。かつての百道の海岸が漫画『サザエさん』発案の地であることから、地元市民の声を受けて、2012年5月に「サザエさん通り」が誕生しました。



1

スタート地点

九州を代表する都心部・天神(渡辺通り)がスタート地点です。ここから、12,000人のランナーが一斉にスタートします。都心のど真ん中を駆け抜けることは、日常生活では体験できない特別なものになるでしょう。

8:18 車いす競技スタート
8:20 マラソン・ファンランスタート

スタート



GOOD JOG! ランナー 応援イベント

コース沿道5か所の応援会場から、太鼓やダンス、民俗芸能などのパフォーマンスでランナーにエールを送ります!

会場名 実施時間	① 牧のうどん今宿店駐車場 9:00~10:45	② 今出集会所 9:10~11:15	③ 今津運動公園 9:35~12:40	④ 久保田クリニック前 9:50~12:40	⑤ レストランニ見ヶ浦駐車場 10:05~13:30
団体名	今宿継太鼓 アートフリーJr. 手話ダンス・サンダー ヘルシーサークル あみん キッズチア壱岐 生松青春太鼓	老司太鼓 日向ひよっとこ踊り 西福岡愛好会 超弾二胡教室有志 元岡町内会民芸保存会 愛宕浜校区老人クラブ連合会 & BUCKETS ラブリー-smile 創作和太鼓の会「花鼓周」	九州大学吹奏楽団 RFCチアダンスチーム ティニハウタヒチ CBSチアリーディングスクール 愛楽舞DC ファイ・フラ・オ・カ ババリーナ森 リトルチアーズ SPARK 福岡南キッズチアリーディングクラブキャンティーズ EJC~EMIKA JAZZDANCE CLUB~ 野の花太鼓	砂川勝廣沖繩宮古民謡研究所 レストランゆずのき本店「ゆずのきフラダンス隊」 きたぎキッズ よさこい隊ながお 少林寺拳法 福岡伊都道院 Hula Hana Aloha SSDS-① SSDS-②	糸島市吹奏楽団 伊恋 二丈絆太鼓 Hula Moe 西陵こども・ふれあい太鼓 正調安来節福岡同好会 世楽道場 HAKATATOSIA 日向ひよっとこ踊り 福岡倶楽部 Hula Anela Hana 岳城太鼓

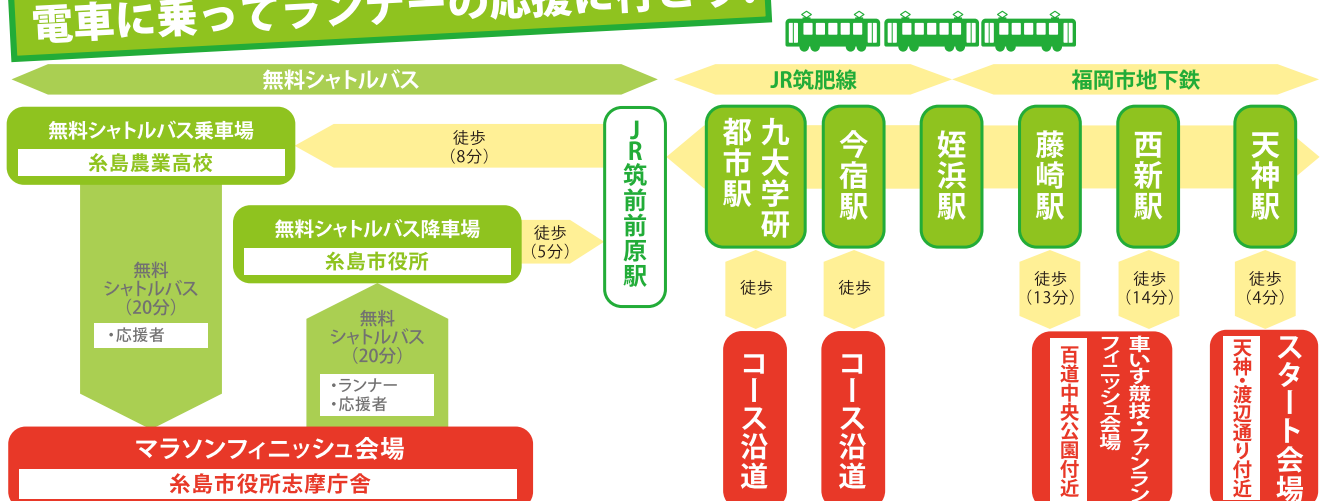
※出演団体や順番は変更になる場合があります。

大会ホームページから「応援MAP」をダウンロードできます。当日の応援にご活用ください。

福岡から糸島へ。



電車に乗ってランナーの応援に行こう!





FILE No.12

九州の「地域ブランド」をご紹介します。

ん



天草 鯛そうめ

豊かな自然と海に囲まれ、大小
さまざまな島々からなる天草諸島。
天草の特産品のひとつ、真鯛を
使った郷土料理が鯛そうめん、
鯛を荒炊きした煮汁をそうめん
にかけて食べます。

お祝いの席に出されることが多く、
丸ごと一匹の鯛を荒炊きした煮汁
のダシが格別な味わいで、縁起物と
して親しまれています。

地域と
共生する
FFG



DATA in 九州

九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「ランナー人口」と「管理職に占める女性の割合」です。



ランナー人口

検索



管理職に占める女性の割合

検索





ランナー人口

過去1年間にジョギングやマラソンを行った人の割合を見ると、鹿児島県が全国で4番目（10.6%）に高い水準を誇っています。1982年に始まった「いぶすき菜の花マラソン大会」は、来年1月で34回目を迎えます。第1回大会の参加者306人からスタートし、現在では約2万人までに増え、全国6番目の規模の大会にまで成長しました。菜の花が咲き乱れる南薩路を駆け抜けるコースは、地元市民から愛され続けています。

一方、全国のランナー人口も、健康維持やマラソンブームを背景に、1,000万人（2012年）を超えています。（※）

福岡でも、11月9日（日）に初のフルマラソンとなる「福岡マラソン2014」が開催される予定です。

ランナーの人口比率

順位	都道府県	人口比率	主な市民マラソン大会
1	東京都	12.7	東京マラソン(2月)
2	埼玉県	11.5	
3	沖縄県	10.7	
4	鹿児島県	10.6	いぶすき菜の花マラソン(1月)
4	群馬県	10.6	
6	茨城県	10.5	
6	神奈川県	10.5	
	...		
20	宮崎県	9.1	青島太平洋マラソン(12月)
27	福岡県	8.6	福岡マラソン(11月) 北九州マラソン(2月)
32	佐賀県	8.2	さが桜マラソン(4月)
32	長崎県	8.2	
41	熊本県	7.8	熊本城マラソン(2月)
45	大分県	7.2	とみくじマラソン(11月)
	全国	9.6	

(注) 人口比率…ランナー人口(10歳以上)/10歳以上人口 ランナー人口…過去1年間にジョギング・マラソンを行った人(部活やクラブ活動も含む)
(出所:総務省「社会生活基本調査」(2011年)よりふくおかフィナンシャルグループ作成
※公益財団法人笹川スポーツ財団「スポーツライフに関する調査2012」



管理職に占める女性の割合

都道府県別に「管理職に占める女性の割合」を見ると、九州では熊本県（3位/16.5%）、長崎県（6位/15.7%）、福岡県（9位/15.5%）が上位に位置しています。ただし、欧米並みの30%にはほど遠く、低水準となっています。

安倍政権は成長戦略で、管理職に占める女性の割合を2020年までに欧米並みの水準に引き上げる目標を掲げ、国際競争力の向上の観点から、女性管理職登用に数値目標を設定するなど、女性の社会進出を後押しする機運が高まりつつあります。

雇用慣行を見直し労働環境の整備を進めれば、女性管理職の持続的な増加につながることが期待できます。

管理職に占める女性の割合

順位	都道府県	総数(人)	うち女性	女性割合(%)
1	徳島県	8,506	1,502	17.7%
2	高知県	8,155	1,364	16.7%
3	熊本県	18,717	3,084	16.5%
4	東京都	182,080	29,946	16.4%
5	青森県	14,111	2,293	16.2%
6	長崎県	14,180	2,221	15.7%
7	京都府	28,478	4,447	15.6%
8	鳥取県	6,961	1,080	15.5%
9	福岡県	53,288	8,263	15.5%
10	山口県	15,664	2,386	15.2%
	全国	1,420,224	198,477	14.0%

(出所)内閣府 男女共同参画局「全国女性の参画マップ」(平成25年12月)を基にふくおかフィナンシャルグループ作成
※管理職は、会社役員、会社管理職員、管理的公務員等を指す

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 一部に弱さが見られるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている

福岡県の景気は、消費税増税の影響で一部に弱さが見られるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いています。

生産は、四輪自動車が減産となった輸送機械や食料品・たばこが低下していますが、底堅く推移しています。個人消費は、主力の衣料品、飲食料品ともに前年を上回る等、持ち直しの動きが続いています。住宅建設は、消費税増税に伴う駆け込み着工の反動が見られます。

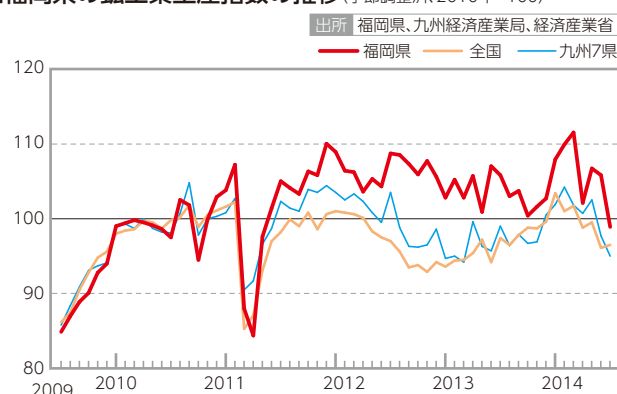
(森山 裕司)

1.生産活動 | 一部に弱さが見られるが、底堅く推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は99.4と前月比6.5%低下しました。

主要業種では、消費税増税の影響で四輪自動車が減産となった輸送機械や、ビール等の生産が減少した食料品・たばこが低下する等、一部に弱さが見られますが、底堅く推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

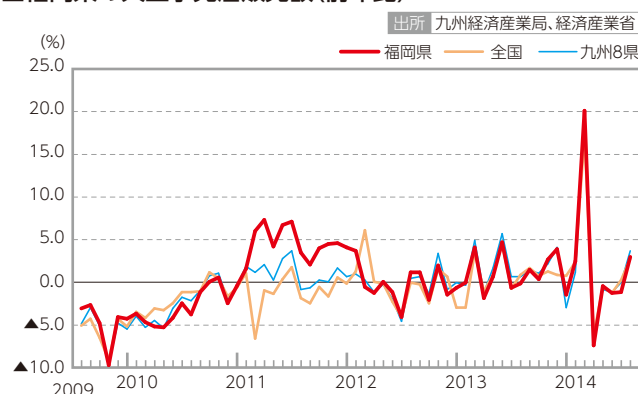


2.個人消費 | 持ち直しの動きが続いている

8月の大型小売店販売額は、前年同月比3.0%増の573億円となりました。

下旬の気温低下で秋物衣料の売れ行きが好調だった他、主力の飲食料品や宝飾・貴金属等の高額品も前年を上回りました。

■福岡県の大型小売店販売額(前年比)



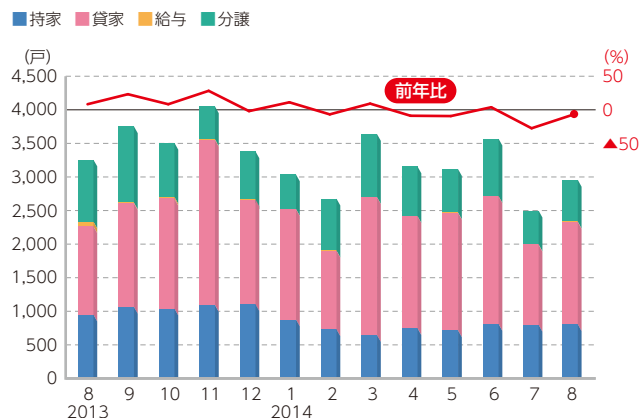
3.住宅建設 | 消費税増税に伴う駆け込み着工の反動減が見られる

8月の新設住宅着工戸数は、2,981戸と前年同月比9.2%減少しました。

「貸家」は増加しましたが、消費税増税に伴う駆け込み着工の反動で、「持家」「分譲(マンション)」が大きく減少しました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



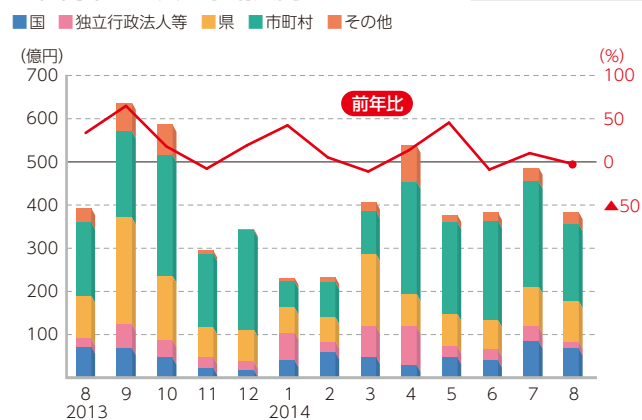
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比5.5%減の834件、金額が同2.4%減の386億円となりました。

発注者別では、「市町村」が前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「県」は大型案件に乏しく前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数は前年を下回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比30.6%減の25件、負債総額は同14.0%減の約29億円となりました。

産業廃棄物処理業で約10億円の倒産が発生したものの、負債総額、倒産件数ともに前年を下回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

熊本県の景気は、主要指標である生産や個人消費が堅調に推移する等、持ち直しの動きが続いています。

生産は、電子部品・デバイスや化学が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、主力の飲食料品や衣料品が好調に推移する等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は消費税増税に伴う駆け込み着工の反動が見られます。

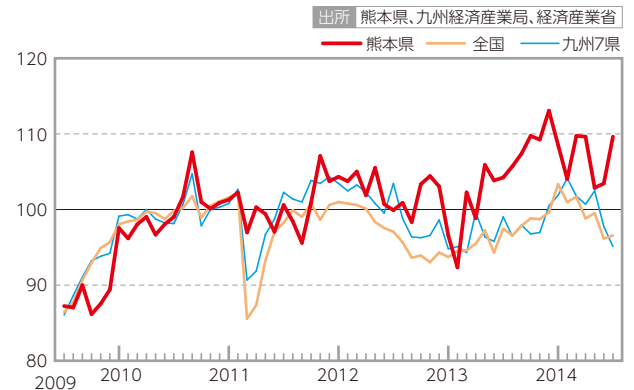
(森山 裕司)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は110.3と前月比6.1%上昇しました。

主要業種では、スマートフォンや自動車向けの半導体が好調な電子部品・デバイスや、医薬品の生産が増加した化学が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

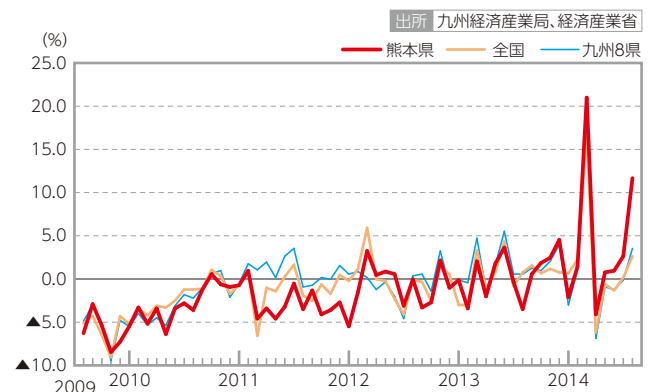


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

8月の大型小売店販売額は、前年同月比11.9%増の142億円となりました。

惣菜等が好調な飲食料品が大幅に増加した他、下旬の気温低下で秋物衣料の売れ行きが好調だった衣料品も前年を上回りました。

■熊本県の大型小売店販売額(前年比)



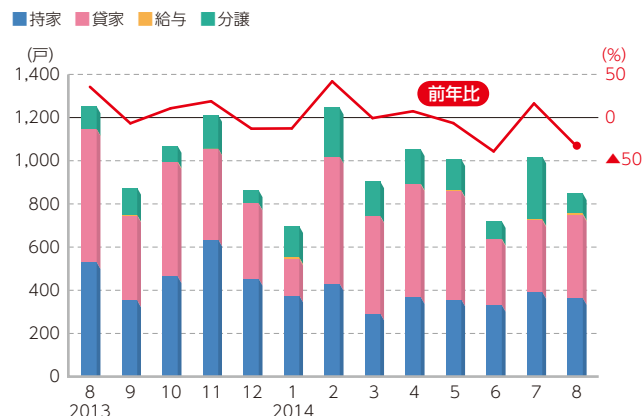
3.住宅建設 | 消費税増税に伴う駆け込み着工の反動が見られる

8月の新設住宅着工戸数は、855戸と前年同月比32.2%減少しました。

消費税増税に伴う駆け込み着工の反動で、「持家」「貸家」が前年を大きく下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



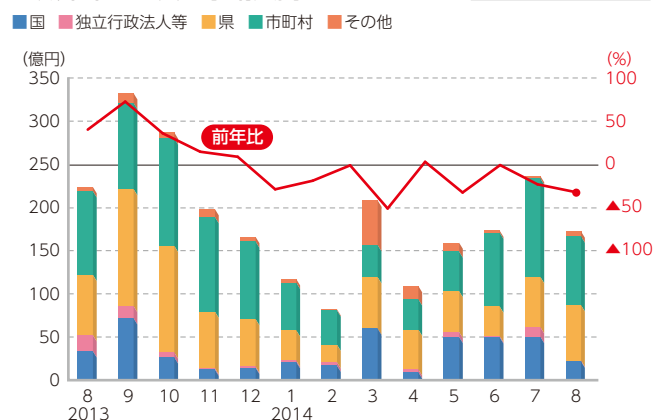
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比25.4%減の501件、金額が同23.1%減の173億円となりました。

全体的に大型案件に乏しく、発注者別では、「その他公共的団体」を除く全ての項目で前年を下回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



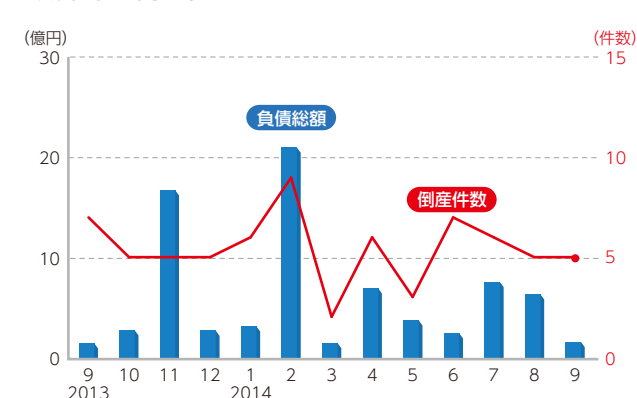
5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数は低水準に抑制

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比28.6%減の5件、負債総額が同10.0%増の約2億円となりました。

大型倒産はなく、負債総額、倒産件数は低水準に抑制されています。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

長崎県の景気は、主要指標である生産で一部に弱さが見られるものの、個人消費に持ち直しの動きが見られる等、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られます。

生産は、窯業・土石製品やはん用・生産用機械が低下する等、一部に弱さが見られます。個人消費は、5ヵ月ぶりに前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は3ヵ月連続で前年を下回りました。

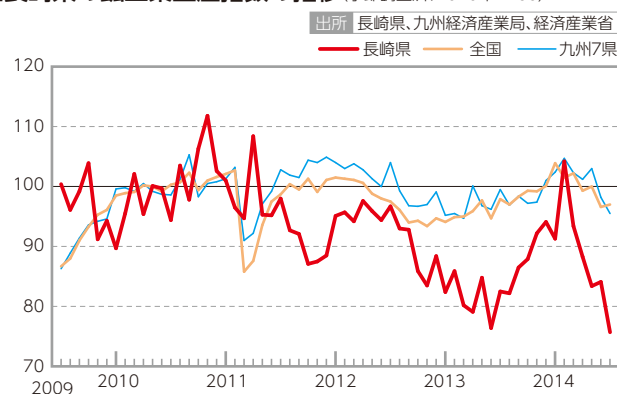
(下田 大氣)

1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は75.7と前月比10.0%低下しました。

主要業種では、生コンクリートの生産が減少した窯業・土石製品が低下した他、ボイラーが減産となったはん用・生産用機械が低下する等、一部に弱さが見られます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

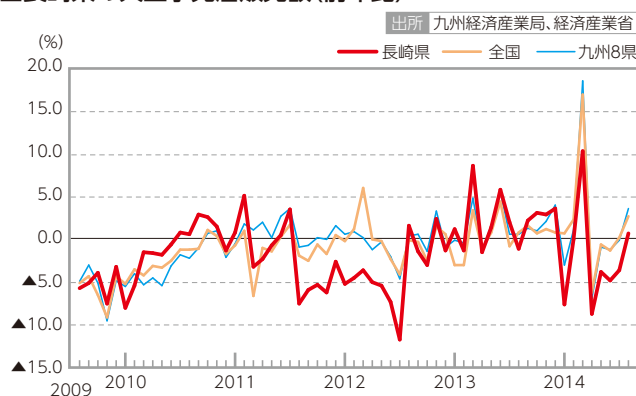


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

8月の大型小売店販売額は、前年同月比0.8%増の99億円となりました。

気温低下により、夏物衣料が不振だった衣料品は前年を下回りましたが、主力の飲食料品が前年を上回り、全体では5ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■長崎県の大型小売店販売額(前年比)





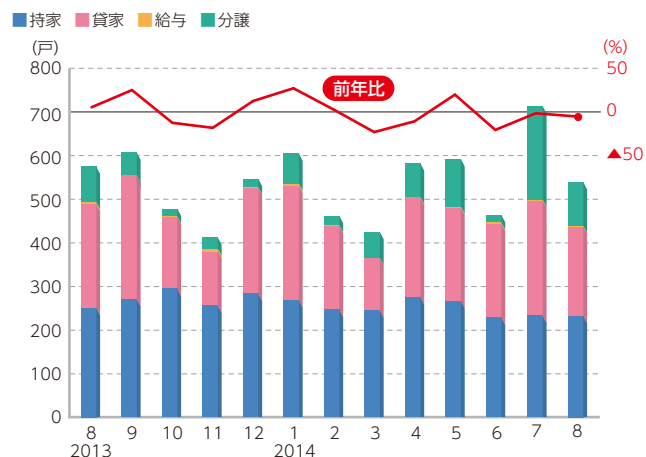
3.住宅建設 | 着工戸数は3ヵ月連続で前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、544戸と前年同月比6.2%減少しました。

「分譲(戸建・マンション)」は前年を上回りましたが、「持家」や「貸家」が前年を下回るなど、全体では3ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



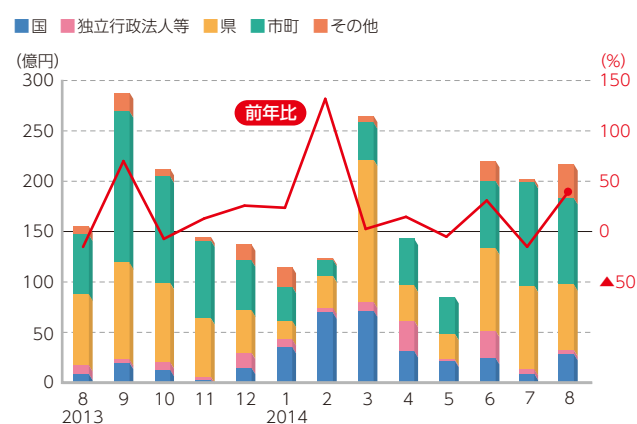
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比21.1%減の416件、金額が同39.6%増の218億円となりました。

発注者別では、トンネル工事の大型案件があった「独立行政法人等」や、病院の新築案件があった「その他公共的団体」が前年を大きく上回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



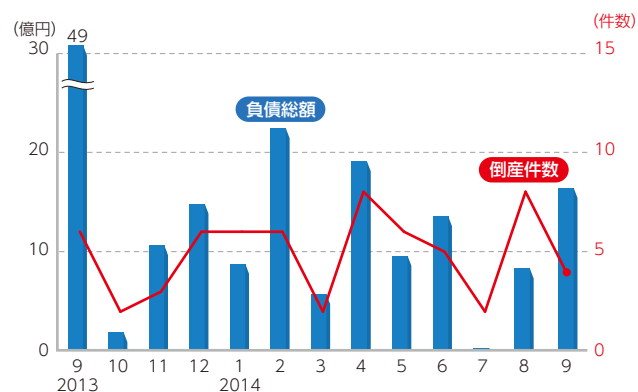
5.企業倒産 | 負債総額は前月を上回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%減の4件、負債総額が同66.7%減の約16億円となりました。

食品卸売業で負債総額10億円を超える倒産が1件発生し、負債総額は前月を上回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

佐賀県の景気は、主要指標である生産が底堅く推移している他、個人消費に持ち直しの動きが見られる等、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られます。

生産は、一般機械や食料品が上昇する等、底堅く推移しています。個人消費は、5ヵ月ぶりに前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は4ヵ月ぶりに前年を下回りました。

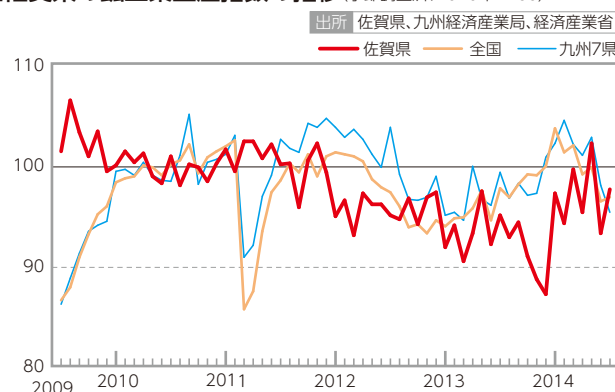
(下田 大氣)

1.生産活動 | 底堅く推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は97.8と前月比4.7%上昇しました。

主要業種では、鉱山用機械の生産が増加した一般機械が上昇した他、乳飲料が増産となった食料品が上昇する等、底堅く推移しています。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

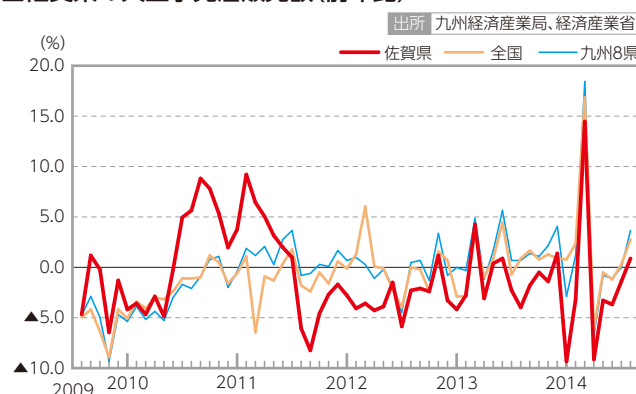


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

8月の大型小売店販売額は、前年同月比0.9%増の57億円となりました。

主力の衣料品と飲食料品が共に前年を上回り、全体では5ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■佐賀県の大型小売店販売額(前年比)





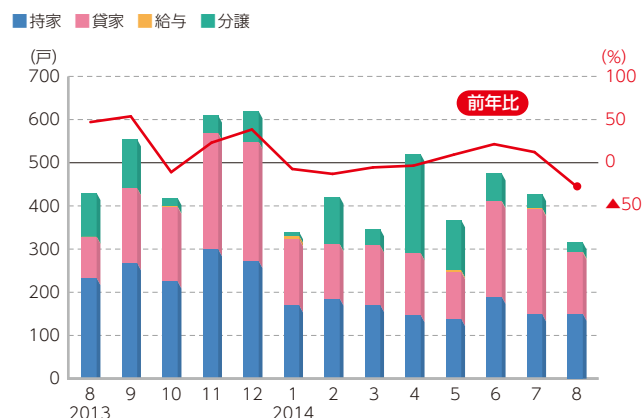
3.住宅建設 | 着工戸数は4ヵ月ぶりに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、319戸と前年同月比26.8%減少しました。

「貸家」は前年を上回ったものの、「持家」と「分譲（戸建・マンション）」が前年を下回る等、着工戸数は4ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



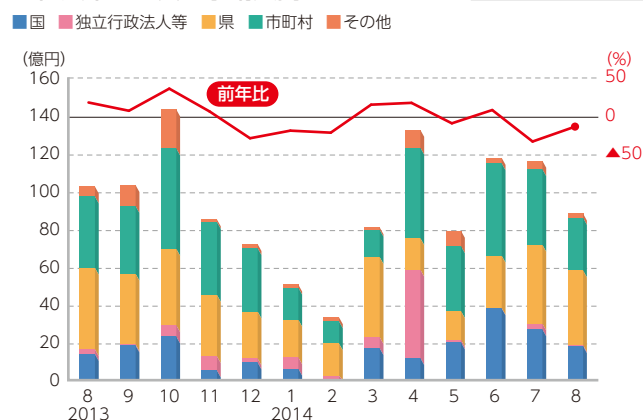
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比11.0%減の274件、金額が同14.0%減の90億円となりました。

発注者別では、筑後川関連工事で大型案件があった「国」は前年を上回ったものの、「県」や「市町村」は大型案件に乏しく、全体では2ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



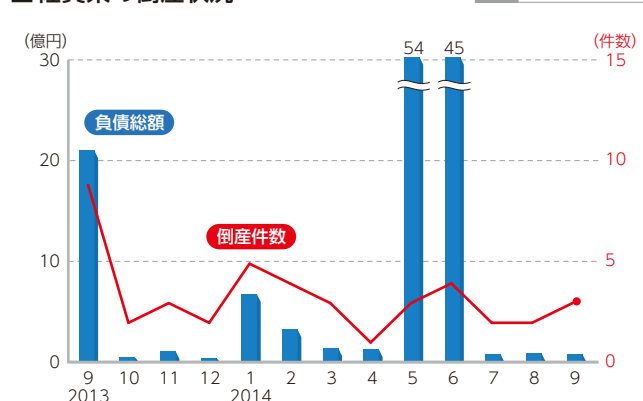
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準

9月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が前年同月比66.7%減の3件、負債総額が同96.3%減の8千万円となりました。

負債総額1億円を超える倒産は無く、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

大分県の景気は、主要指標である生産で一部に弱さが見られるものの、個人消費が底堅く推移する等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、窯業・土石製品や電気・情報通信機械が低下する等、一部に弱さが見られます。個人消費は、主力の飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅建設は、駆け込み需要の反動減が見られます。

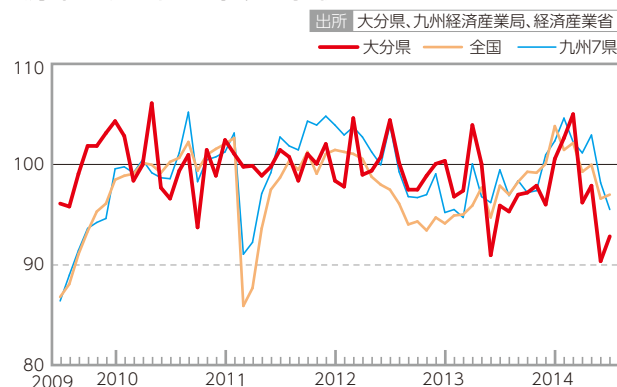
(松永 圭史)

1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は92.8と前月比2.8%上昇しました。

主要業種では、医薬品が増産となった化学・石油製品が上昇した一方、セメントの生産が減少した窯業・土石製品や、一眼レフカメラが減産となった電気・情報通信機械が低下する等、一部に弱さが見られます。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

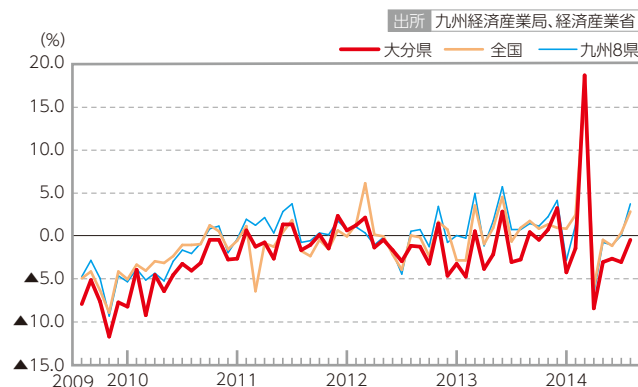


2.個人消費 | 底堅く推移している

8月の大型小売店販売額は、前年同月比0.5%減の98億円となりました。

天候不順の影響で衣料品が前年を下回ったものの、主力の飲食料品が前年を上回り、全体では前年並み水準を維持しました。個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の大型小売店販売額(前年比)





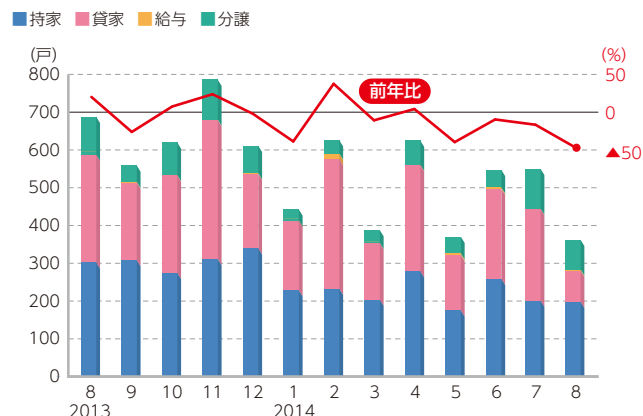
3.住宅建設 | 駆け込み需要の反動減が見られる

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比47.4%減の368戸となりました。

「持家」「貸家」「分譲」が前年を下回る等、駆け込み需要の反動減が見られます。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



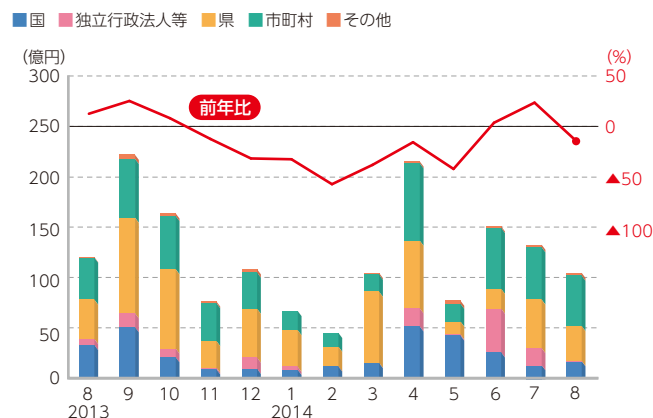
4.公共工事 | 3ヵ月振りに前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比14.7%減の320件、金額が同13.0%減の106億円となりました。

発注者別では、消防局関連の大型案件があった「市町村」が前年を上回ったものの、「国」「独立行政法人等」「県」が前年を下回り、全体でも3ヵ月振りに前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証

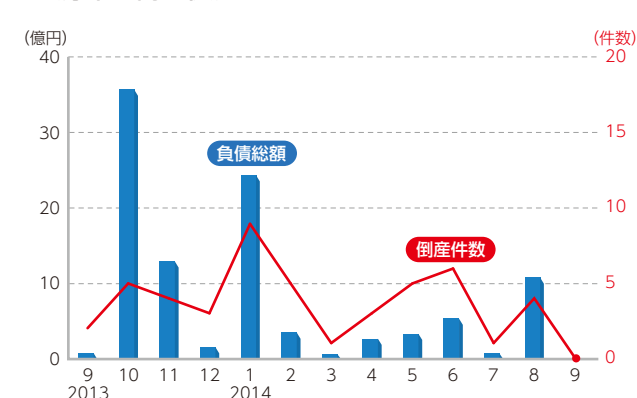


5.企業倒産 | 倒産件数は、47年7ヵ月振りの0件

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、1967年2月以来47年7ヵ月振りの0件となりました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

宮崎県の景気は、主要指標である生産が底堅く推移する他、個人消費に持ち直しの動きが見られる等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、月次の振れを伴いつつも底堅く推移しています。個人消費は、主力の飲食料品が前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、駆け込み需要の反動減が見られます。

(松永 圭史)

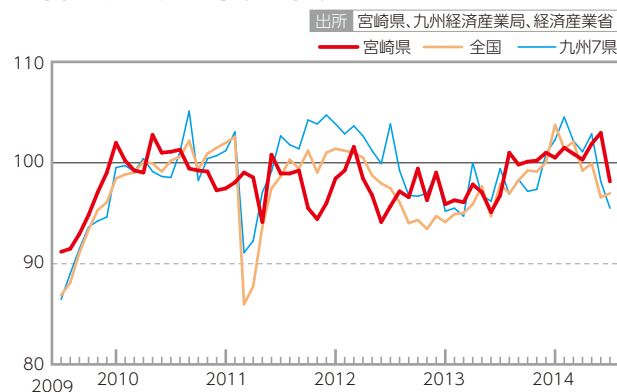
1.生産活動 | 月次の振れを伴いつつも、底堅く推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は98.2と前月比4.8%低下しました。

生産は、月次の振れを伴いつつも、底堅く推移しています。

主要業種では、焼酎が減産となった食料品が低下しました。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

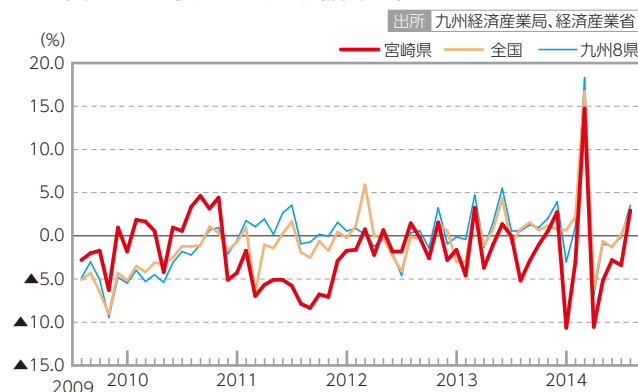


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

8月の大型小売店販売額は、前年同月比3.1%増の73億円となりました。

主力の飲食料品が前年を上回った他、高額品が好調に推移する等、個人消費は持ち直しの動きが見られます。

■宮崎県の大型小売店販売額(前年比)





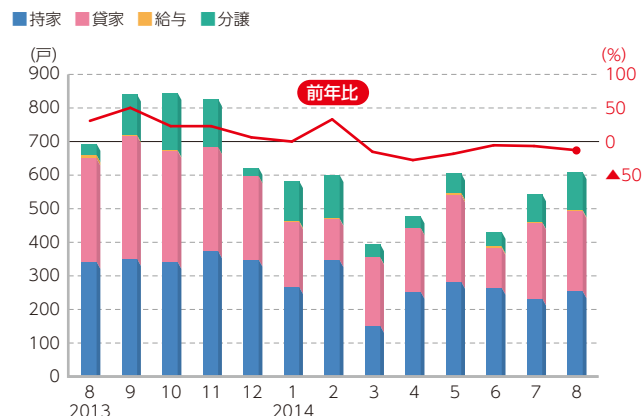
3.住宅建設 | 駆け込み需要の反動減が見られる

8月の新設住宅着工戸数は、619戸と前年同月比12.2%減少しました。

「分譲」は前年を上回りましたが、「持家」「貸家」が前年を下回る等、駆け込み需要の反動減が見られます。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



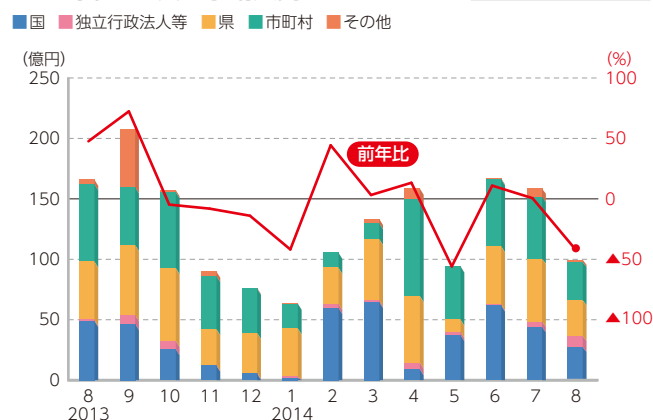
4.公共工事 | 3ヵ月振りに前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比26.0%減の348件、金額が同40.0%減の101億円となりました。

発注者別では、大学改修工事の大型案件があった「独立行政法人等」が前年を上回ったものの、「国」「県」「市町村」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体でも3ヵ月振りに前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2倍の2件、負債総額が同約22倍の約14億円となりました。

衣類販売業で約13億円の大型倒産が発生する等、負債総額は前年を上回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

鹿児島県の景気は、消費税増税の影響で一部に弱さがあるものの、持ち直しの動きが見られます。

生産は、焼酎が増産となった食料品が上昇する等、月次の振れを伴いつつも緩やかな持ち直しの動きが続いています。個人消費は、化粧品や宝飾品等の売れ行きが好調に推移する等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、消費税増税に伴う駆け込み着工の反動が見られます。

(森山 裕司)

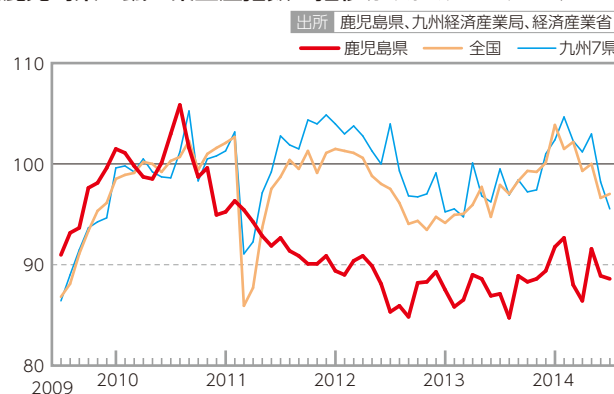
1.生産活動 | 月次の振れを伴いつつも、持ち直しの動きが続いている

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は88.5と前月比0.3%低下しました。

主要業種では、焼酎が増産となった食料品が上昇したものの、ICチップ関連部品の生産が減少した電気・情報通信機械が低下しました。

生産は月次の振れを伴いつつも、持ち直しの動きが続いています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

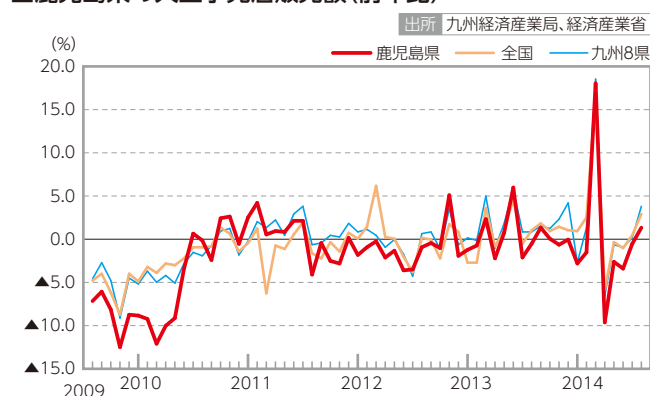


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

8月の大型小売店販売額は、前年同月比1.1%増の132億円となりました。

飲食料品その他、天候不順の影響で衣料品が前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品等の売れ行きが好調で、全体では前年を上回りました。

■鹿児島県の大型小売店販売額(前年比)





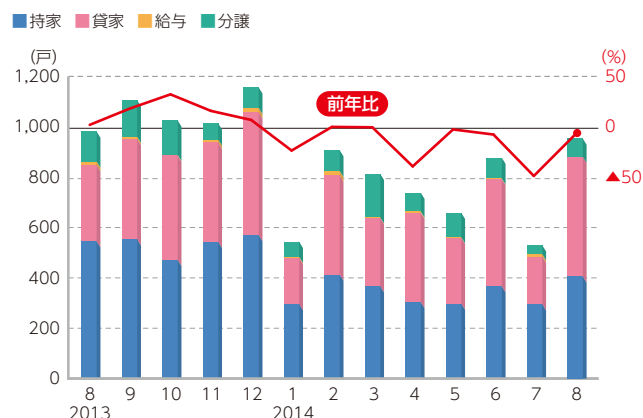
3.住宅建設 | 消費税増税に伴う駆け込み着工の反動減が見られる

8月の新設住宅着工戸数は、965戸と前年同月比2.8%減少しました。

「貸家」は増加したものの、消費税増税に伴う駆け込み着工の反動で、「持家」「分譲(マンション)」が大きく減少しました。

■ 鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



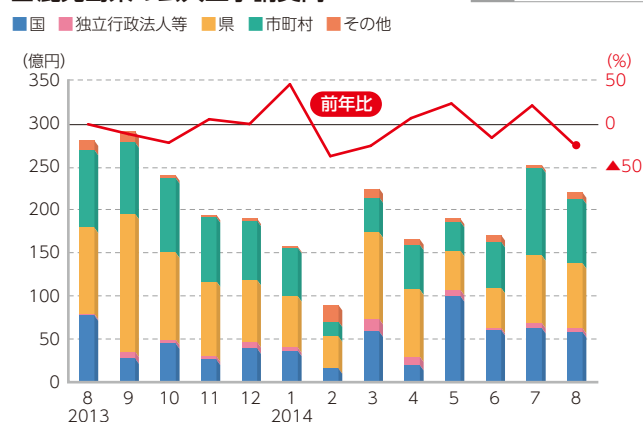
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比24.9%減の625件、金額が同22.0%減の222億円となりました。

全体的に大型案件に乏しく、発注者別では、「独立行政法人等」を除く全ての項目で前年を下回りました。

■ 鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



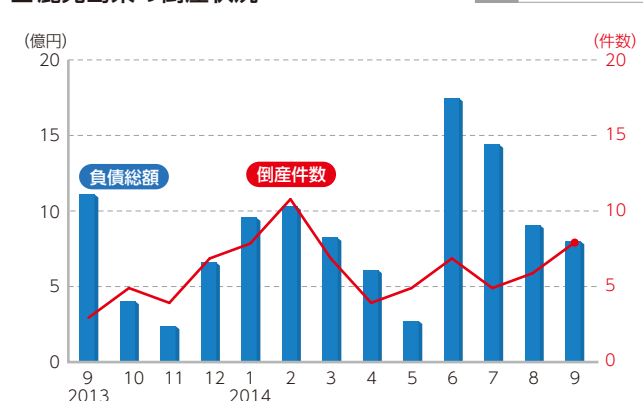
5.企業倒産 | 負債総額は3ヵ月連続で減少

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比約2.7倍の8件、負債総額が同27.8%減の約8億円となりました。

養殖業で約3億円の倒産が発生しましたが、負債総額は3ヵ月連続で減少しています。

■ 鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



全国 経済指標

項目 年月	鉱工業指数(2010年=100)						機械受注金額 (船舶・電力を 除く民需)	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)	
	生産指数		出荷指数		在庫指数			輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)							
2011年	97.2	▲2.8	96.3	▲3.7	104.3	4.3	7.8	▲2.7	12.1	109,755	▲3.4	78,693	3.5
2012年	97.8	0.6	97.5	1.2	110.4	5.8	▲0.9	▲2.7	3.8	125,423	14.3	79,685	1.3
2013年	97.0	▲0.8	96.9	▲0.6	107.4	▲2.7	5.2	9.5	14.9	141,492	12.8	95,027	19.3
2013.7	97.6	1.9	96.0	1.4	108.4	▲2.8	0.3	12.2	19.7	15,725	29.4	8,013	21.4
8	97.1	▲0.6	96.1	▲1.4	107.6	▲3.4	5.1	14.6	16.2	12,267	7.9	7,861	14.3
9	98.6	5.3	97.7	4.6	107.5	▲3.5	▲1.1	11.4	16.7	15,235	29.4	8,697	11.1
10	99.2	5.4	99.0	6.3	107.2	▲3.6	0.9	18.6	26.3	14,205	3.5	8,650	14.2
11	99.5	4.8	99.1	6.6	105.7	▲5.1	6.5	18.4	21.2	9,416	4.9	7,991	13.7
12	100.0	7.2	99.3	6.4	105.5	▲4.3	▲12.1	15.3	24.8	8,860	7.5	8,145	24.1
2014.1	103.9	10.6	104.4	9.3	105.1	▲3.9	8.1	9.5	25.1	7,776	28.8	7,954	35.7
2	101.5	7.0	103.4	6.5	104.2	▲3.4	▲4.6	9.8	9.0	6,959	3.7	7,804	1.7
3	102.2	7.4	103.2	6.5	105.7	▲1.4	19.1	1.8	18.2	14,568	18.1	8,478	1.2
4	99.3	3.8	98.0	2.4	105.2	▲1.9	▲9.1	5.1	3.4	17,583	10.0	9,353	17.1
5	100.0	1.0	97.0	▲0.8	108.4	0.8	▲19.5	▲2.7	▲3.5	13,126	21.1	8,020	5.1
6	96.6	3.1	95.2	2.2	110.6	2.8	8.8	▲1.9	8.5	15,855	14.3	9,723	19.5
7	97.0	▲0.7	95.9	▲0.1	111.6	2.9	3.5	3.9	2.3	16,273	3.5	8,355	4.3
8	95.2	▲3.3	93.9	▲3.7	112.6	4.6	4.7	▲1.3	▲1.4	11,276	▲8.1	7,837	▲0.3
出所	経済産業省						内閣府	財務省		西日本建設業保証		国土交通省	

項目 年月	新設住宅着工戸数					企業物価指数 (2010年=100)		消費者物価指数 (2010年=100)		大型小売店 販売額		乗用車 乗用車新規登録台数	
	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	指数	前年比(%)	億円	前年比(%)	台	前年比(%)
	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)								
2011年	834,215	2.6	0.1	▲4.1	16.2	101.5	1.5	99.7	▲0.3	195,933	▲0.9	2,381,121	▲18.5
2012年	882,797	5.8	2.0	11.4	5.2	100.6	▲0.9	99.7	▲0.0	195,916	▲0.0	3,008,634	26.4
2013年	980,025	11.0	13.9	11.8	6.9	101.9	1.3	100.0	0.4	197,773	0.9	2,865,354	▲4.8
2013.7	84,801	12.4	11.1	19.4	6.0	102.2	2.2	100.0	0.7	17,127	▲0.7	249,318	▲15.5
8	84,343	8.8	11.2	7.0	8.5	102.4	2.3	100.3	0.9	15,823	0.9	188,521	▲7.9
9	88,539	19.4	14.2	21.5	23.5	102.6	2.2	100.6	1.0	15,059	1.7	283,577	12.6
10	90,226	7.1	17.6	3.3	▲2.7	102.5	2.5	100.7	1.1	15,911	0.8	232,159	18.5
11	91,475	14.1	22.6	17.1	▲1.0	102.5	2.6	100.8	1.5	16,963	1.2	241,856	13.4
12	89,578	18.0	19.1	29.8	2.1	102.8	2.5	100.9	1.6	21,399	0.9	222,451	19.6
2014.1	77,843	12.3	5.9	21.5	8.6	102.9	2.4	100.7	1.4	17,117	1.5	263,978	28.2
2	69,689	1.0	▲0.4	24.7	▲20.9	102.8	1.8	100.7	1.5	14,690	3.2	299,336	14.7
3	69,411	▲2.9	▲13.0	11.3	▲8.5	102.8	1.7	101.0	1.6	19,562	17.9	416,318	12.9
4	75,286	▲3.3	▲16.1	12.0	▲7.8	105.8	4.2	103.1	3.4	14,677	▲5.4	165,377	▲11.8
5	67,791	▲15.0	▲22.9	3.1	▲27.1	106.1	4.4	103.5	3.7	15,924	0.2	178,275	▲6.9
6	75,757	▲9.5	▲19.0	1.8	▲11.9	106.2	4.5	103.4	3.6	16,317	▲0.4	228,550	▲1.8
7	72,880	▲14.1	▲25.3	▲7.7	▲7.7	106.6	4.3	103.4	3.4	17,174	▲0.5	250,076	0.3
8	73,771	▲12.5	▲22.7	▲3.8	▲10.3	106.4	3.9	103.6	3.3	16,263	2.0	177,390	▲5.9
出所	国土交通省					日本銀行		総務省		経済産業省		日本自動車販売協会連合会	

項目 年月	乗用車		家計消費支出(勤労者世帯)				有効求人 倍率	完全 失業率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				件	前年比(%)	百億円	前年比(%)	百億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)	倍	%						
2011 年	1,138,752	▲11.4	420,538	▲2.2	308,838	▲3.0	0.65	4.5	12,734	▲4.4	59,694	3.5	41,350	1.0
2012 年	1,557,681	36.8	425,005	1.1	313,874	1.6	0.80	4.4	12,124	▲4.8	61,144	2.4	42,126	1.9
2013 年	1,690,171	8.5	426,132	0.3	319,170	1.7	0.93	4.0	10,855	▲10.5	63,879	4.5	43,320	2.8
2013. 7	152,038	1.6	454,329	1.3	310,387	▲0.7	0.94	3.8	1,025	▲0.1	62,809	4.2	42,387	2.8
8	121,824	10.0	388,907	▲0.3	312,622	0.6	0.95	4.1	819	▲15.3	62,753	4.3	42,431	2.9
9	161,895	28.9	349,578	1.0	315,443	5.2	0.96	4.0	820	▲11.9	63,461	4.2	42,913	2.6
10	121,574	18.2	401,139	0.0	316,555	0.4	0.98	4.0	959	▲7.3	62,811	4.3	42,549	2.7
11	136,099	23.0	356,208	0.5	300,994	0.3	1.01	4.0	862	▲10.6	63,259	4.5	42,820	3.1
12	136,035	39.3	754,307	▲0.1	358,468	▲0.3	1.03	3.7	750	▲15.7	63,879	4.5	43,320	2.8
2014. 1	169,338	34.9	358,398	1.2	325,804	1.5	1.04	3.7	864	▲7.5	63,545	4.2	43,110	2.8
2	190,502	25.9	398,281	0.6	294,509	▲1.4	1.05	3.6	782	▲14.6	63,605	3.8	43,139	2.6
3	248,849	23.8	358,682	▲1.3	384,680	9.6	1.07	3.6	814	▲12.4	65,089	3.3	43,736	2.5
4	127,339	5.3	373,090	▲3.2	329,976	▲3.1	1.08	3.6	914	1.7	64,878	3.1	43,304	2.6
5	125,717	7.9	320,940	0.8	293,050	▲4.8	1.09	3.5	834	▲20.2	64,753	2.5	43,343	2.6
6	150,205	3.2	568,874	▲3.9	295,738	▲0.3	1.10	3.7	865	▲3.6	65,086	2.7	43,555	2.7
7	140,687	▲7.5	448,429	▲1.3	311,693	0.4	1.10	3.8	882	▲14.0	64,243	2.3	43,445	2.5
8	103,576	▲15.0	383,294	▲1.4	305,836	▲2.2	1.10	3.5	727	▲11.2	64,407	2.6	43,538	2.6
出所	全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	総務省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 鉱工業指数は、前年同期比の値と年間の指数は原数値、月間の指数は季節調整値。機械受注金額は、年間は前年比、月間は前月比。大型小売店販売額は、店舗調整前の値。なお、前年比増減率は、調査対象事業所見直し(2010年7月)に伴うギャップを調整するリンク係数で処理してあるため、実数と乖離する。家計消費支出の前年比は、名目値の前年比。可処分所得・消費支出は、2人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)。有効求人倍率は、年間は実数値、月間は季節調整値。新規学卒を除きパートタイムを含む。完全失業率は季節調整値。預金残高は年末、月末残高。都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信託銀行の合計、ただし、特別国際金融取引勘定を含まない。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		鉄鋼		食料品・たばこ		はん用・生産用機械		輸送機械		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	101.7	1.7	96.8	▲3.2	98.3	▲1.7	106.1	6.1	109.7	9.7	102.8	2.8	118.0	18.0
2012年	107.2	5.4	91.0	▲6.1	101.2	3.0	100.7	▲5.0	126.7	15.5	108.6	5.6	131.3	11.3
2013年	103.9	▲3.1	89.1	▲2.0	96.5	▲4.6	100.9	0.2	119.6	▲5.6	105.1	▲3.2	141.4	7.7
2013.7	106.3	0.2	86.0	▲6.7	99.4	4.9	102.4	4.1	124.1	▲2.9	108.1	0.8	138.2	4.9
8	103.5	▲6.0	87.0	▲3.8	96.5	▲6.5	107.9	6.4	121.4	▲11.7	104.8	▲5.4	141.8	4.7
9	104.2	▲1.0	89.6	▲1.0	94.2	▲1.6	104.4	4.4	121.5	▲1.4	106.2	0.4	148.1	10.2
10	100.9	▲6.4	88.6	1.8	97.4	▲2.7	96.5	▲6.1	111.8	▲12.7	101.4	▲6.9	150.5	11.2
11	102.1	▲7.4	92.5	9.8	90.9	▲13.2	104.1	1.7	113.6	▲14.4	103.3	▲8.0	153.0	14.2
12	103.2	▲1.0	95.4	13.7	89.4	▲10.7	115.7	20.3	115.4	▲8.1	105.3	▲0.5	155.9	19.8
2014.1	108.4	4.9	87.9	3.7	89.7	▲11.7	113.5	18.4	136.7	11.3	109.7	6.4	138.3	▲6.6
2	110.4	4.4	77.8	▲13.5	93.1	▲7.0	98.9	0.3	137.1	7.9	112.5	6.1	136.0	2.5
3	112.0	8.5	84.2	▲6.9	93.6	▲4.4	105.0	17.2	138.7	13.2	112.7	8.0	125.9	▲5.6
4	102.6	▲3.4	86.2	0.6	79.8	▲17.0	129.8	43.8	111.2	▲13.3	101.8	▲5.2	132.8	1.0
5	107.2	4.3	97.0	6.9	91.5	▲8.8	118.4	5.5	121.6	13.6	109.1	2.8	136.6	6.2
6	106.3	0.2	96.5	6.9	92.7	▲4.0	128.8	32.3	112.6	▲6.8	105.5	▲0.1	146.6	10.6
7	99.4	▲6.4	93.5	8.8	87.8	▲11.7	110.1	7.5	106.5	▲14.2	100.2	▲7.3	142.3	2.9
8														
出所	福岡県調査統計課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数						消費者物価指数 (2010年=100) 福岡市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)	
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)						
2011 年	0.2	13.9	3,321	▲15.7	2,560	▲0.5	34,945	12.2	▲0.7	8.6	46.1	99.8	▲0.2	689,334	4.3	
2012 年	2.0	6.9	3,691	11.1	2,825	10.4	36,111	3.3	▲0.3	11.4	▲5.8	99.6	▲0.1	689,812	0.1	
2013 年	6.6	13.6	4,742	28.5	3,855	36.4	41,335	14.5	12.9	8.5	27.6	99.6	▲0.0	698,746	1.3	
2013. 7	9.8	10.2	447	53.8	350	71.7	3,619	24.8	4.4	15.5	76.7	99.5	0.0	62,702	▲0.6	
8	13.2	7.7	396	34.0	312	67.4	3,283	8.0	▲0.4	▲11.9	63.9	99.6	0.3	55,561	▲0.1	
9	13.1	19.1	642	66.4	514	66.0	3,785	24.0	22.2	7.5	60.0	100.5	1.1	52,490	1.5	
10	15.5	4.6	591	17.8	313	28.0	3,536	8.0	12.3	20.5	▲16.0	100.1	0.8	55,351	0.4	
11	21.8	50.3	297	▲8.9	506	178.8	4,083	29.4	30.1	51.5	▲26.0	99.9	0.9	59,659	2.7	
12	13.8	21.7	347	19.2	422	0.5	3,407	▲3.0	11.7	▲7.3	▲12.1	100.2	1.3	78,677	3.9	
2014. 1	13.1	18.7	233	43.1	217	15.9	3,061	11.1	8.5	24.8	▲15.1	99.8	0.4	60,172	▲1.4	
2	19.7	13.3	235	4.6	152	▲24.6	2,698	▲8.2	▲10.0	▲7.2	▲6.8	99.8	0.7	51,271	2.5	
3	6.5	8.5	410	▲12.3	274	▲13.5	3,669	9.0	▲19.9	17.6	20.2	99.9	0.8	69,947	20.0	
4	▲1.3	6.4	542	13.0	545	126.3	3,181	▲10.4	▲17.0	▲9.2	▲1.3	101.8	2.6	49,589	▲7.3	
5	10.5	4.5	380	46.3	126	▲56.6	3,143	▲10.9	▲26.0	26.1	▲40.6	102.2	2.9	55,183	▲0.4	
6	▲4.0	4.1	385	▲10.0	320	58.3	3,598	3.2	▲11.0	28.7	▲19.9	102.3	3.1	55,437	▲1.2	
7	▲2.9	1.0	490	9.7	249	▲28.8	2,520	▲30.4	▲15.8	▲22.6	▲54.1	102.6	3.1	61,984	▲1.1	
8	2.9	1.7	386	▲2.4	340	9.0	2,981	▲9.2	▲14.9	15.6	▲32.7	102.9	3.2	57,250	3.0	
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省		九州経済産業局					

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 北九州・福岡 大都市圏				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011 年	91,956	▲19.1	46,901	▲12.2	391,156	0.5	298,184	▲1.8	0.58	390	4.0	186,080	2.0	145,885	3.7
2012 年	117,560	27.8	62,719	33.7	409,613	4.7	312,533	4.8	0.70	381	▲2.3	191,215	2.8	152,234	4.4
2013 年	113,170	▲3.7	68,478	9.2	409,344	▲0.1	307,009	▲1.8	0.79	351	▲7.9	199,612	4.4	157,877	3.7
2013. 7	9,468	▲19.3	6,230	0.7	456,357	11.3	352,901	16.6	0.79	24	▲36.8	196,182	4.3	152,748	3.5
8	7,530	▲7.9	5,108	13.7	371,656	▲3.7	315,668	6.5	0.80	19	▲42.4	197,473	5.1	153,283	3.5
9	11,761	18.0	6,596	28.9	338,388	0.2	294,012	8.8	0.82	36	28.6	195,642	2.8	154,735	2.8
10	9,207	22.8	5,181	36.0	356,977	▲9.9	286,827	▲6.7	0.84	40	▲9.1	195,541	3.2	155,163	3.5
11	9,659	16.7	5,455	19.9	340,458	0.6	289,131	▲2.7	0.85	33	13.8	197,949	4.6	156,479	4.0
12	9,080	22.5	5,282	35.4	760,303	2.3	374,513	8.1	0.87	20	5.3	199,612	4.4	157,877	3.7
2014. 1	10,643	26.1	6,959	35.8	342,813	▲0.4	304,451	2.2	0.90	25	0.0	197,591	4.2	157,256	3.7
2	12,046	9.6	7,817	25.4	387,859	▲3.7	314,793	17.7	0.92	20	▲28.6	198,540	3.5	157,915	3.6
3	15,816	13.6	9,697	19.4	351,957	9.4	394,738	25.3	0.93	24	▲17.2	201,143	3.5	158,689	3.7
4	6,352	▲13.4	5,306	8.6	347,403	▲4.6	304,005	1.9	0.93	40	37.9	202,209	2.9	158,502	3.8
5	6,814	▲3.7	5,429	19.0	290,936	▲8.7	270,166	▲15.2	0.94	33	▲10.8	202,446	4.2	158,481	4.1
6	8,772	0.7	5,866	2.9	561,502	4.7	289,016	5.8	0.92	31	0.0	202,094	2.6	158,284	3.9
7	9,797	3.5	5,787	▲7.1	444,282	▲2.6	291,672	▲17.4	0.97	23	▲4.2	200,849	2.4	159,376	4.3
8	7,170	▲4.8	4,354	▲14.8	363,883	▲2.1	280,395	▲11.2	0.97	20	5.3	203,939	3.3	159,866	4.3
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		食料品		電子部品		はん用・生産用機械		輸送機械		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	100.5	0.4	103.0	3.0	93.6	▲6.4	117.1	17.1	103.2	3.1	100.7	0.7	103.8	3.8
2012年	103.6	3.1	100.5	▲2.5	132.9	42.1	101.2	▲13.6	97.9	▲5.1	100.8	0.1	98.5	▲5.1
2013年	104.9	1.3	100.2	▲0.3	141.0	6.1	104.0	2.7	87.3	▲10.9	100.7	▲0.1	91.6	▲7.0
2013.7	104.8	5.6	99.6	3.6	131.0	3.3	101.3	5.8	84.4	▲5.1	99.6	3.5	91.3	▲7.6
8	106.3	1.7	100.0	▲1.0	135.1	2.7	113.1	15.4	84.1	▲15.2	101.4	1.1	90.8	▲8.2
9	108.0	9.5	102.6	5.1	149.8	10.6	116.8	51.2	87.2	▲3.7	101.5	3.0	92.1	1.3
10	110.4	7.5	105.2	8.1	149.0	1.7	132.4	115.4	84.7	▲4.2	104.0	4.7	92.2	▲4.3
11	109.9	4.9	100.0	▲1.0	168.9	4.4	125.8	45.8	90.7	4.9	104.4	4.1	93.7	2.6
12	113.8	15.4	96.1	▲3.4	158.3	15.6	137.3	33.7	100.1	15.4	107.7	13.5	89.4	▲6.5
2014.1	109.2	12.5	90.4	▲10.3	118.0	0.8	151.7	67.6	98.3	10.9	106.8	11.3	86.8	▲8.5
2	104.6	12.8	93.9	▲7.0	130.7	38.0	110.5	22.7	90.2	5.8	102.1	12.6	77.9	▲16.5
3	110.4	7.4	98.4	▲4.1	146.5	19.1	108.9	10.3	97.1	9.1	100.6	0.4	101.4	14.0
4	110.2	11.0	93.3	▲7.3	152.5	17.7	89.1	33.7	99.3	15.7	106.2	9.6	91.5	0.0
5	103.4	▲5.1	102.7	2.6	141.3	▲20.6	116.3	26.7	81.6	▲5.3	100.8	▲5.1	86.3	▲3.4
6	104.0	1.9	96.4	1.1	149.0	▲2.5	101.8	12.8	89.5	12.4	101.2	4.5	84.8	▲5.6
7	110.3	5.3	97.1	▲2.5	176.7	34.9	90.4	▲10.8	86.1	2.0	106.3	6.7	83.5	▲8.6
8														
出所	熊本県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 熊本市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011年	4.5	16.8	1,713	▲14.9	1,385	22.8	10,063	13.8	4.7	7.6	112.1	99.5	▲0.5	166,476	▲2.5
2012年	▲2.3	1.3	1,806	5.4	1,042	▲24.8	11,521	14.5	▲3.8	34.1	21.1	99.1	▲0.4	165,154	▲0.8
2013年	47.1	4.9	2,575	42.6	1,183	13.6	12,078	4.8	19.3	1.7	▲19.7	99.1	0.0	166,640	0.9
2013.7	60.6	26.1	239	65.4	125	160.8	875	▲16.7	24.1	▲33.0	▲42.6	99.3	0.3	15,165	▲0.2
8	50.3	▲7.8	225	42.0	104	17.0	1,261	37.7	28.7	66.3	11.6	99.5	0.2	12,650	▲3.4
9	63.7	13.9	335	75.3	109	▲43.1	881	▲6.9	▲14.5	7.0	▲18.1	99.7	0.7	12,008	0.7
10	83.0	▲18.5	289	37.6	138	22.6	1,076	11.5	15.9	38.1	▲58.6	99.8	0.9	13,377	2.0
11	40.7	3.2	200	15.7	74	3.5	1,221	20.1	57.4	▲7.2	3.3	100.0	1.6	14,077	2.6
12	53.2	24.9	167	9.7	101	▲0.9	869	▲13.4	22.9	▲28.5	▲57.0	100.2	1.9	19,560	4.7
2014.1	16.3	18.4	118	▲29.0	59	6.3	702	▲13.1	▲5.5	▲49.7	128.1	99.8	1.6	14,660	▲2.0
2	0.6	▲10.5	83	▲18.8	81	17.7	1,255	44.4	14.3	40.2	253.8	99.6	1.6	11,826	1.6
3	6.4	32.0	210	▲0.5	44	15.9	911	▲0.5	▲20.8	18.2	0.6	100.1	1.8	16,919	21.3
4	28.5	12.2	110	▲51.8	163	9.9	1,061	7.9	▲14.9	64.7	▲29.4	102.3	3.7	12,269	▲4.0
5	▲3.4	4.8	161	3.7	153	29.5	1,015	▲6.6	▲18.2	▲5.0	31.5	102.8	3.8	13,351	0.9
6	▲31.7	▲3.2	174	▲32.8	95	▲8.6	725	▲41.2	▲22.3	▲52.9	▲45.3	102.6	3.6	13,397	1.2
7	11.1	▲16.4	238	▲0.2	94	▲24.7	1,027	17.4	▲6.6	▲9.4	261.7	102.5	3.2	15,591	2.8
8	8.2	1.9	173	▲23.1	77	▲25.6	855	▲32.2	▲31.3	▲37.5	▲10.4	103.1	3.6	14,161	11.9
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 熊本市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
2011 年	29,430	▲22.7	22,718	▲14.7	351,844	▲6.7	277,713	▲6.5	0.61	110	▲3.5	51,564	1.4	30,903	2.1
2012 年	37,962	29.0	31,789	39.9	396,686	12.7	314,374	13.2	0.68	98	▲10.9	53,225	3.2	31,741	2.7
2013 年	35,900	▲5.4	33,820	6.4	397,409	0.2	299,637	▲4.7	0.85	72	▲26.5	54,720	2.8	32,621	2.8
2013. 7	3,123	▲17.4	3,188	2.4	416,459	15.9	264,428	▲1.5	0.88	5	▲16.7	53,504	3.3	31,883	3.2
8	2,393	▲9.4	2,401	▲5.0	386,725	16.8	265,747	▲13.8	0.89	5	▲37.5	53,919	3.9	31,944	3.3
9	3,578	15.7	3,195	26.0	300,185	▲7.1	331,725	24.4	0.91	7	▲12.5	53,652	2.4	32,483	2.5
10	2,944	23.3	2,298	2.9	364,351	▲15.4	310,515	▲1.8	0.92	5	▲50.0	53,520	3.4	31,929	2.3
11	3,147	21.2	2,582	13.1	306,331	▲9.4	291,899	▲4.7	0.95	5	▲44.4	53,870	3.7	32,079	3.0
12	2,733	17.0	2,485	21.6	655,492	4.0	425,632	29.2	0.98	5	▲44.4	54,720	2.8	32,621	2.8
2014. 1	3,541	36.0	3,224	20.7	300,394	▲11.6	290,978	10.2	0.97	6	▲14.3	53,911	2.8	32,326	3.1
2	3,994	16.4	3,602	9.5	328,113	▲12.1	292,646	7.4	0.96	9	0.0	54,020	2.5	32,454	3.5
3	5,108	12.9	4,624	19.5	297,340	▲23.6	353,299	24.4	0.94	2	▲75.0	54,828	2.4	32,997	2.3
4	2,187	▲11.0	2,744	5.2	311,623	▲8.7	317,339	19.5	0.93	6	50.0	55,302	2.9	32,312	2.5
5	2,060	▲6.6	2,796	16.1	277,050	▲17.5	292,458	▲21.6	0.97	3	▲57.1	55,739	3.1	33,074	4.2
6	2,783	0.8	3,264	15.5	494,723	▲11.7	289,510	17.5	0.95	7	40.0	56,518	3.7	33,053	3.7
7	3,085	▲1.2	2,754	▲13.6	456,542	9.6	306,575	15.9	0.98	6	20.0	55,392	3.5	33,097	3.8
8	2,290	▲4.3	2,264	▲5.7	368,576	▲4.7	293,066	10.3	1.02	5	0.0	55,551	3.0	33,134	3.7
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

経済指標 長崎 Nagasaki

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										造船 生産高		機械等 生産高		電子部品 生産高
	総合		はん用・生産用機械		食料品		電子部品		輸送機械		億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)					
2011年	94.3	▲5.7	99.4	▲0.6	99.8	▲0.2	81.7	▲18.3	101.0	1.0	1,963	0.4	1,982	▲20.9	▲21.5
2012年	93.1	▲1.3	65.0	▲34.7	104.8	5.0	81.3	▲0.5	119.8	18.6	1,626	▲17.2	2,080	5.0	▲16.3
2013年	84.4	▲9.3	84.9	30.7	109.1	4.1	49.2	▲39.5	93.7	▲21.7	1,611	▲0.9	2,496	20.0	▲2.3
2013.7	82.5	▲13.3	84.6	69.3	104.4	0.4	50.5	▲26.7	99.1	▲34.9	138	14.7	225	18.3	13.0
8	82.2	▲14.1	82.9	28.1	103.9	▲3.4	38.7	▲48.4	94.2	▲36.4	130	10.7	216	21.1	▲10.1
9	86.5	▲5.7	86.7	18.4	106.4	1.6	44.5	▲39.1	104.4	▲8.0	125	▲13.7	214	34.7	1.3
10	87.9	0.6	100.5	58.9	109.0	1.3	37.0	▲55.7	97.7	▲4.1	134	11.0	170	▲5.2	0.7
11	92.2	12.4	104.8	52.3	113.6	4.0	42.8	▲41.5	101.0	14.7	124	9.5	297	70.8	▲1.5
12	94.1	11.3	113.5	59.4	110.6	4.3	50.4	▲37.6	100.4	8.1	121	▲10.5	213	27.0	▲11.7
2014.1	91.3	11.9	130.0	73.4	110.5	3.7	44.7	▲41.3	91.0	7.4	132	▲1.0	238	56.1	▲1.5
2	104.2	21.3	125.2	65.3	108.1	▲0.8	76.0	3.7	94.4	4.8	122	10.5	205	20.3	22.8
3	93.4	14.9	122.0	71.4	104.3	▲6.6	58.8	7.0	89.6	4.8	107	▲26.0	196	0.3	42.8
4	88.3	12.4	139.3	89.6	103.2	▲4.9	56.3	0.0	78.0	▲9.5	135	20.6	165	▲5.7	37.1
5	83.4	▲1.5	138.5	94.6	108.1	▲3.4	48.1	▲11.7	79.9	▲5.9	143	▲0.3	278	26.5	30.8
6	84.1	11.5	150.2	99.2	106.2	▲6.8	42.2	▲8.8	80.0	▲10.1	98	▲49.7	151	▲39.3	▲0.8
7	75.7	▲8.2	134.3	58.8	105.6	1.1	45.1	▲10.6	70.7	▲28.6	131	▲5.0	180	▲20.1	5.0
8															25.9
出所	長崎県統計課										三菱重工業長崎造船所、佐世保重工業				日本銀行長崎支店

項目 年月	貿易		漁業水揚げ金額		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					観光施設 入場者数 (主要6施設合計)		消費者物価指数 (2010年=100) 長崎市	
	輸出金額	輸入金額	百万円	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	千人	前年比(%)	指数	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)							戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011年	▲12.2	18.5	63,871	11.5	1,590	▲10.4	761	35.9	5,501	0.6	0.9	▲8.2	72.5	2,013	▲10.2	99.5	▲0.5
2012年	▲14.5	2.4	64,448	0.9	1,601	0.7	803	5.5	6,344	15.3	14.9	22.5	▲7.3	1,995	▲0.9	99.5	0.0
2013年	▲8.6	9.9	60,044	▲6.8	1,973	23.2	688	▲14.3	6,661	5.0	2.8	9.8	1.1	2,181	9.3	99.7	0.2
2013. 7	▲24.0	58.9	4,457	17.2	240	48.5	30	▲49.0	738	61.1	2.3	92.4	446.2	159	13.7	99.5	0.3
8	▲70.2	▲4.8	4,948	23.4	156	▲15.2	43	▲3.5	580	4.9	0.0	10.6	30.2	270	5.2	100.0	0.6
9	7.0	▲11.7	4,501	11.3	290	71.9	38	▲54.2	613	25.6	▲3.5	64.0	96.2	188	20.9	100.3	0.8
10	7.7	15.7	4,433	▲6.2	214	▲7.1	56	▲6.7	483	▲13.9	25.8	▲44.5	▲10.0	209	▲2.5	100.2	0.9
11	10.5	109.3	4,773	▲13.6	146	13.6	39	51.8	416	▲20.0	15.7	▲30.5	▲78.0	208	3.0	100.5	1.3
12	▲22.5	▲0.8	5,864	▲9.0	138	26.7	84	64.4	552	12.4	9.2	53.1	▲69.7	136	15.6	100.8	1.7
2014. 1	▲51.2	21.3	5,125	0.3	116	24.5	34	4.0	611	27.8	1.5	41.9	218.2	122	18.7	100.4	1.4
2	261.8	▲13.0	4,064	▲6.2	125	135.0	73	▲34.5	466	2.0	27.7	▲20.2	29.4	149	0.5	100.2	1.2
3	49.8	23.7	4,469	▲22.6	267	3.0	408	735.2	429	▲25.1	11.8	▲28.0	▲66.5	221	23.3	100.4	1.4
4	▲34.0	▲17.6	5,537	▲0.6	144	15.3	62	▲8.8	588	▲12.1	1.8	▲18.7	▲27.1	166	▲3.7	102.3	3.3
5	▲21.1	▲2.6	4,865	▲4.6	86	▲5.0	40	▲48.0	598	20.1	18.1	▲10.3	326.9	270	▲0.3	102.7	3.4
6	▲40.5	28.3	4,430	▲14.6	222	31.9	49	▲19.7	468	▲22.5	▲5.0	▲29.2	▲65.3	144	4.7	102.7	3.4
7	▲56.6	▲5.3	4,502	1.0	204	▲15.1	62	103.2	720	▲2.4	▲11.0	▲18.8	52.8	149	▲6.3	102.7	3.2
8	63.1	5.9	4,157	▲16.0	218	39.6	88	106.5	544	▲6.2	▲7.5	▲13.3	23.2	245	▲9.5	102.9	2.9
出所	財務省		県内主要4魚市場		西日本建設業保証		国土交通省				長崎県観光振興推進本部				総務省		

項目 年月	大型小売店 販売額		乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 長崎市				有効 求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
			乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	百万円	前年比(%)	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
2011年	121,789	▲1.9	18,633	▲21.2	18,210	▲14.8	336,448	▲24.9	271,058	▲13.0	0.58	78	8.3	42,677	1.6	23,035	1.0
2012年	117,232	▲3.7	23,255	24.8	24,759	36.0	333,216	▲1.0	275,314	1.6	0.64	76	▲2.6	43,379	1.6	23,456	1.8
2013年	119,990	2.4	21,657	▲6.9	26,688	7.8	391,917	17.6	308,148	11.9	0.73	49	▲35.5	45,357	4.6	24,639	5.0
2013. 7	11,015	2.1	1,917	▲18.1	2,496	3.2	375,664	11.9	324,568	20.6	0.74	4	▲33.3	44,628	3.4	23,848	3.0
8	9,805	▲1.0	1,353	▲16.4	1,829	1.4	384,311	21.0	322,265	5.5	0.74	6	20.0	44,819	3.7	23,896	2.9
9	8,824	2.3	2,009	3.9	2,455	26.0	322,467	10.0	362,656	15.2	0.75	6	100.0	44,611	3.8	23,998	2.0
10	9,335	3.2	1,824	24.8	1,861	14.7	370,417	24.2	312,855	19.6	0.76	2	▲75.0	44,712	4.8	24,009	3.5
11	10,139	3.0	1,774	11.7	2,043	14.8	287,988	1.6	275,205	▲8.6	0.77	3	▲70.0	45,179	5.4	24,164	4.3
12	13,210	3.7	1,641	18.2	2,190	29.7	615,285	▲9.2	309,975	▲7.6	0.78	6	20.0	45,357	4.6	24,639	5.0
2014. 1	9,882	▲7.5	2,198	24.8	2,642	21.9	272,165	▲20.1	295,867	▲6.1	0.77	6	50.0	45,133	4.6	24,594	5.9
2	8,623	0.1	2,416	15.4	2,832	24.9	301,524	▲13.6	274,605	▲0.5	0.78	6	50.0	45,383	5.0	24,669	5.9
3	11,077	10.4	3,112	6.8	3,550	12.2	261,764	▲18.0	467,104	55.5	0.77	2	0.0	46,473	4.9	24,998	4.3
4	8,292	▲8.6	1,302	▲8.6	2,156	9.1	317,007	▲16.8	254,649	▲29.8	0.81	8	60.0	46,634	4.9	24,521	4.8
5	9,261	▲3.6	1,276	▲6.6	2,245	23.1	278,028	▲7.8	239,276	▲9.5	0.84	6	100.0	46,733	5.4	24,846	4.7
6	9,186	▲4.7	1,633	3.4	2,511	4.0	395,452	▲39.7	276,139	1.7	0.86	5	25.0	46,705	3.8	24,757	4.6
7	10,632	▲3.5	1,947	1.6	2,116	▲15.2	360,684	▲4.0	278,303	▲14.3	0.88	2	▲50.0	46,517	4.2	24,946	4.6
8	9,887	0.8	1,391	2.8	1,706	▲6.7	322,407	▲16.1	315,806	▲2.0	0.89	8	33.3	46,701	4.2	25,001	4.6
出所	九州経済産業局		日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 全国と共通の指標については全国の注釈参照。漁業水揚げ金額は、長崎、佐世保、北松、松浦の4市場の合計。

観光施設入場者数は、グラバー園、島原城、雲仙仁田道、西海パルシーリゾート、平戸城、堂崎天主堂の合計、ただし、雲仙仁田道は自動車の通行台数。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		一般機械		電子部品		化学		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	100.7	0.7	107.6	7.6	86.1	▲13.9	103.6	3.6	102.0	2.0	98.5	▲1.5	102.1	2.1
2012年	96.1	▲4.6	100.1	▲7.0	74.4	▲13.6	101.8	▲1.8	100.6	▲1.3	93.0	▲5.6	101.8	▲0.2
2013年	92.4	▲3.9	72.4	▲27.7	47.1	▲36.6	92.2	▲9.4	96.3	▲4.3	96.1	3.3	92.8	▲8.8
2013.7	95.2	1.0	68.5	▲40.6	44.6	▲43.2	95.9	22.9	96.5	▲3.9	99.0	6.1	96.1	▲5.3
8	93.0	▲2.8	62.7	▲39.5	46.7	▲35.5	94.3	6.4	97.8	▲4.2	96.7	4.7	88.5	▲10.4
9	94.5	▲2.0	64.5	▲39.5	40.2	▲48.9	103.5	11.7	96.3	▲5.8	98.5	4.4	93.6	▲7.9
10	91.1	▲3.3	82.5	▲18.7	46.0	▲33.6	82.5	▲24.0	96.5	▲1.8	97.4	9.5	91.7	▲3.5
11	88.8	▲9.3	84.7	▲1.8	44.8	▲37.1	87.5	▲30.4	94.3	▲5.1	97.3	5.2	87.7	▲7.7
12	87.3	▲9.6	58.9	▲46.1	52.3	▲22.1	84.6	▲28.1	91.5	▲7.6	93.8	3.7	89.1	▲4.3
2014.1	97.4	5.9	60.4	1.6	49.0	▲2.4	109.0	10.6	92.2	▲1.8	98.4	6.9	88.9	▲6.9
2	94.4	0.2	85.6	22.3	47.0	2.7	91.8	▲8.7	92.0	▲2.0	97.9	1.7	83.0	▲15.6
3	99.8	10.1	85.0	16.0	51.8	▲2.1	106.7	38.3	93.9	▲4.4	98.6	5.5	73.6	▲20.1
4	95.5	2.3	78.5	66.8	50.4	10.0	107.8	8.5	89.2	▲5.7	98.3	2.7	78.0	▲16.0
5	102.4	3.9	77.1	▲42.1	49.7	4.1	119.4	21.4	96.8	▲8.4	103.7	5.3	75.7	▲19.4
6	93.4	2.1	60.6	▲18.0	49.7	▲0.6	88.7	▲3.3	90.7	▲6.1	97.2	2.2	71.9	▲23.8
7	97.8	2.7	68.2	▲0.4	44.3	▲0.8	88.9	▲7.3	93.2	▲3.4	100.1	1.1	71.9	▲25.2
8														
出所	佐賀県統計分析課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 佐賀市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011 年	▲39.4	▲12.1	978	▲7.5	662	2.3	4,417	8.4	2.9	10.6	60.9	99.4	▲0.7	70,066	0.3
2012 年	15.6	11.4	1,077	10.1	596	▲10.0	4,524	2.4	▲0.8	12.3	▲20.2	99.3	▲0.1	67,989	▲3.0
2013 年	11.7	▲2.1	1,178	9.4	684	14.6	5,568	23.1	23.4	13.5	71.2	99.4	0.2	67,244	▲1.1
2013. 7	2,787.8	▲27.0	178	79.9	55	▲24.6	384	▲11.1	3.1	▲11.3	▲58.5	99.3	0.3	5,856	▲2.3
8	81.8	0.8	104	20.3	42	34.3	436	48.8	36.4	▲3.0	442.1	99.7	0.5	5,629	▲4.0
9	▲49.8	▲28.8	105	8.9	64	▲31.4	562	55.7	20.4	58.6	360.0	100.1	1.0	4,957	▲1.8
10	1,614.3	▲15.8	146	39.5	61	▲4.4	424	▲11.3	15.7	▲32.4	▲9.1	100.1	1.0	5,394	▲0.5
11	▲74.9	26.7	86	7.9	77	34.9	618	24.1	61.7	9.7	2.5	100.0	1.1	5,639	▲1.4
12	▲65.0	0.7	73	▲29.1	90	72.4	628	39.9	40.1	26.7	140.0	100.3	1.7	7,285	1.4
2014. 1	▲96.8	60.7	51	▲18.5	46	▲25.2	344	▲7.5	12.4	4.7	▲87.1	100.0	1.2	5,486	▲9.4
2	3.9	50.6	34	▲21.3	66	45.4	427	▲13.4	6.2	▲50.2	101.8	99.7	1.2	4,797	▲3.2
3	▲28.6	1.6	82	17.2	41	2.4	351	▲5.6	13.1	▲25.7	21.9	100.0	1.3	6,305	14.6
4	474.0	53.1	135	19.8	110	79.9	527	▲3.5	▲29.7	▲26.8	71.3	101.8	3.0	4,741	▲9.2
5	▲14.9	12.2	80	▲8.4	89	108.9	372	9.7	▲33.3	8.9	337.0	102.4	3.3	5,199	▲3.3
6	▲9.6	▲4.3	120	9.9	63	43.1	482	22.3	▲6.3	39.1	132.1	102.2	3.0	5,164	▲3.7
7	▲89.5	11.7	118	▲33.5	36	▲34.6	433	12.8	▲35.5	96.8	25.9	102.5	3.3	5,774	▲1.4
8	▲12.9	13.6	90	▲14.0	50	18.5	319	▲26.8	▲36.0	48.5	▲78.6	102.9	3.2	5,682	0.9
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 佐賀市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011 年	12,548	▲23.0	11,414	▲11.8	429,542	▲5.8	314,463	▲3.7	0.62	45	▲4.3	21,268	0.8	11,217	0.0
2012 年	15,960	27.2	15,561	36.3	430,581	0.2	322,774	2.6	0.72	57	26.7	21,627	1.7	11,261	0.4
2013 年	15,018	▲5.9	16,696	7.3	436,794	1.4	320,917	▲0.6	0.78	51	▲10.5	22,454	3.8	11,621	3.2
2013. 7	1,252	▲24.4	1,581	8.1	450,397	▲3.8	311,010	3.0	0.78	7	40.0	22,277	3.4	11,422	2.4
8	981	▲3.2	1,160	3.4	445,512	11.7	295,628	5.8	0.78	5	25.0	22,158	3.1	11,544	3.6
9	1,435	3.9	1,568	35.4	337,141	12.2	271,086	0.6	0.79	9	50.0	21,853	2.1	11,419	0.8
10	1,207	16.3	1,275	20.7	456,997	18.2	293,536	▲14.2	0.80	2	▲66.7	21,923	3.4	11,421	2.5
11	1,303	21.7	1,401	23.4	329,192	▲0.9	319,730	17.9	0.81	3	▲50.0	22,154	4.1	11,508	3.3
12	1,242	30.3	1,355	37.8	808,247	15.0	358,979	▲9.5	0.82	2	▲33.3	22,454	3.8	11,621	3.2
2014. 1	1,559	31.7	1,825	45.9	341,846	▲8.9	300,805	▲13.6	0.84	5	150.0	22,132	3.1	11,524	3.2
2	1,742	18.0	1,830	24.6	425,989	0.9	269,654	▲6.9	0.86	4	300.0	22,195	3.4	11,575	3.5
3	2,105	8.7	2,285	21.6	323,716	▲3.2	338,677	▲13.5	0.88	3	▲50.0	22,692	1.9	11,743	2.7
4	880	▲7.2	1,335	11.3	439,669	5.8	355,352	▲7.7	0.89	1	▲83.3	22,779	3.5	11,625	3.9
5	909	▲4.1	1,313	10.6	325,767	13.6	268,202	▲11.2	0.92	3	▲40.0	22,778	3.0	11,776	4.2
6	1,154	4.4	1,466	6.9	644,545	11.2	268,254	▲5.7	0.94	4	33.3	22,702	0.6	11,761	3.2
7	1,272	1.6	1,641	3.8	432,307	▲4.0	340,131	9.4	0.92	2	▲71.4	22,569	1.3	11,826	3.5
8	920	▲6.2	1,130	▲2.6	388,864	▲12.7	295,397	▲0.1	0.93	2	▲60.0	22,664	2.3	11,907	3.1
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

経済指標 大分 Oita

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		鉄鋼		はん用・生産用機械		電子部品		化学		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	100.5	0.4	101.6	1.5	97.8	▲2.2	100.3	0.2	107.3	7.3	98.6	▲1.4	108.4	8.4
2012年	99.9	▲0.6	105.0	3.4	99.7	2.0	111.1	10.8	96.5	▲10.1	99.3	0.7	102.4	▲5.5
2013年	97.3	▲2.6	106.1	1.0	102.7	3.0	84.8	▲23.7	106.6	10.4	95.5	▲3.8	104.0	1.6
2013.7	95.9	▲7.0	114.3	4.8	101.3	6.2	75.9	▲34.8	95.9	▲19.0	94.6	▲11.2	104.6	1.7
8	95.3	▲5.7	111.6	5.7	104.2	8.0	74.5	▲38.0	98.0	▲0.4	94.0	▲4.8	103.8	1.1
9	97.0	▲0.6	105.7	4.9	104.0	6.0	89.9	▲14.4	98.8	▲8.5	92.2	▲4.5	106.2	1.8
10	97.2	▲0.2	105.5	2.2	102.9	2.8	82.1	▲13.3	106.7	5.5	94.9	▲0.1	103.0	1.7
11	97.9	▲0.8	107.0	3.5	109.7	12.0	83.1	▲16.0	100.5	▲1.9	96.5	▲0.2	101.2	▲3.0
12	96.0	▲3.3	102.0	▲6.9	104.9	6.9	81.4	▲23.9	101.7	0.5	94.8	▲4.2	98.6	▲8.2
2014.1	100.6	0.2	105.9	0.8	99.9	▲1.9	85.4	▲16.5	104.4	▲0.5	97.7	0.9	97.8	▲9.1
2	102.7	6.2	108.9	23.6	105.5	4.3	90.0	▲16.5	114.2	10.5	98.9	1.6	97.1	0.1
3	105.1	7.9	104.9	▲1.1	112.1	14.2	90.0	21.1	85.1	▲26.0	103.4	8.5	93.0	▲11.8
4	96.2	▲7.5	91.8	▲17.7	112.5	5.3	86.3	▲17.0	71.7	▲41.7	92.0	▲9.6	96.4	▲9.3
5	97.9	▲2.9	101.4	▲7.0	110.8	8.9	88.2	13.5	95.9	▲29.1	95.8	▲3.2	92.2	▲13.9
6	90.3	0.0	104.4	▲1.3	105.8	13.3	87.9	18.1	74.2	▲27.8	89.3	▲0.8	87.4	▲18.4
7	92.8	▲3.2	111.1	▲2.8	103.4	2.0	79.4	4.6	89.7	▲6.5	87.9	▲7.1	91.2	▲12.9
8														
出所	大分県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 大分市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011年	13.5	24.5	1,288	▲16.1	958	29.2	5,691	▲1.2	1.9	▲12.3	30.3	99.7	▲0.3	124,448	0.9
2012年	▲10.8	▲5.2	1,396	8.3	635	▲33.8	6,670	17.2	1.4	19.6	65.1	99.9	0.2	123,046	▲1.1
2013年	21.5	22.3	1,732	24.1	1,006	58.5	7,431	11.4	16.0	21.9	▲18.8	100.1	0.2	121,812	▲1.0
2013. 7	13.4	33.6	108	19.9	48	▲8.4	663	11.6	18.4	41.0	▲50.0	100.2	0.8	11,068	▲3.1
8	53.0	12.7	122	13.4	75	35.4	699	22.6	4.8	19.8	191.4	100.5	0.6	9,813	▲2.8
9	2.0	2.3	225	26.3	203	250.2	568	▲25.6	21.3	▲2.8	▲81.3	101.0	1.1	8,853	0.4
10	50.6	40.0	166	8.9	57	▲4.3	630	9.4	16.3	▲9.3	91.3	101.0	1.1	9,798	▲0.5
11	25.0	33.8	78	▲12.1	59	▲27.1	799	26.4	19.7	80.7	▲32.5	101.1	1.8	10,321	0.7
12	18.4	7.5	110	▲31.8	68	11.4	621	▲0.6	41.4	▲26.9	▲28.2	101.0	1.7	13,921	3.2
2014. 1	15.9	38.3	68	▲32.6	38	▲12.9	450	▲38.7	▲11.5	▲36.3	▲83.0	100.8	1.6	10,293	▲4.3
2	1.4	20.9	46	▲57.8	31	▲38.9	636	40.7	14.0	160.4	▲66.7	101.0	1.9	8,865	▲1.5
3	▲3.4	9.6	106	▲38.3	55	45.4	394	▲9.6	▲6.3	10.9	▲25.5	101.2	1.8	12,181	18.7
4	▲37.8	▲5.4	219	▲15.4	47	▲74.4	635	6.0	8.4	10.9	▲15.6	103.4	3.7	8,339	▲8.5
5	▲33.4	▲24.7	78	▲42.4	22	▲63.3	376	▲39.6	▲35.5	▲40.2	▲40.8	103.7	4.1	9,243	▲3.1
6	▲22.9	▲1.3	153	4.3	76	▲35.7	556	▲8.4	▲4.0	▲15.4	9.3	103.6	3.8	9,118	▲2.7
7	▲35.0	6.5	135	24.5	86	78.5	559	▲15.7	▲29.7	▲19.3	64.6	103.7	3.5	10,730	▲3.1
8	▲27.2	▲3.9	106	▲13.0	54	▲27.5	368	▲47.4	▲34.5	▲71.0	▲21.6	104.1	3.6	9,766	▲0.5
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 大分市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011 年	20,956	▲18.7	15,760	▲12.7	446,998	5.2	320,368	8.9	0.66	66	▲7.0	33,559	2.2	21,078	▲0.5
2012 年	25,785	23.0	21,346	35.4	464,878	4.0	341,720	6.7	0.73	67	1.5	33,721	0.5	21,245	0.8
2013 年	24,796	▲3.8	22,690	6.3	448,318	▲3.6	342,834	0.3	0.78	58	▲13.4	33,422	▲0.9	21,151	▲0.4
2013. 7	2,096	▲22.2	2,297	7.7	533,177	12.2	315,796	▲1.9	0.79	6	50.0	34,140	1.7	21,251	1.1
8	1,658	▲6.0	1,726	11.4	443,695	8.1	420,884	11.5	0.79	6	20.0	34,402	2.7	21,338	1.8
9	2,512	15.7	2,109	28.4	357,602	▲8.4	314,577	▲15.2	0.79	2	▲50.0	34,004	1.3	21,341	0.1
10	1,939	21.3	1,554	19.5	440,462	5.6	295,625	▲14.9	0.80	5	▲16.7	33,936	1.7	21,320	1.4
11	2,195	23.0	1,670	9.9	373,825	▲8.0	315,648	▲9.1	0.80	4	33.3	34,315	2.5	21,585	3.1
12	1,962	25.6	1,893	30.2	783,456	▲5.1	467,177	24.9	0.81	3	▲40.0	34,726	3.0	21,712	2.2
2014. 1	2,542	31.0	2,316	37.8	378,792	1.1	404,584	24.1	0.81	9	125.0	34,205	2.3	21,590	2.1
2	2,826	19.1	2,484	20.3	370,875	▲7.5	324,439	7.7	0.83	5	▲28.6	34,402	2.4	21,654	2.2
3	3,560	15.5	3,074	12.3	344,280	▲8.6	360,235	1.1	0.88	1	▲50.0	35,169	3.0	21,864	2.4
4	1,561	▲2.1	1,707	7.8	338,620	▲8.5	272,294	▲20.7	0.88	3	▲50.0	34,960	1.7	21,691	2.4
5	1,605	▲1.5	1,643	5.9	312,947	▲6.6	305,534	▲6.1	0.91	5	▲44.4	35,115	2.9	21,808	2.9
6	1,879	3.6	1,994	9.4	621,106	5.2	273,292	▲17.7	0.88	6	50.0	35,238	1.4	21,771	2.4
7	2,161	3.1	2,159	▲6.0	427,883	▲19.7	286,851	▲9.2	0.90	1	▲83.3	34,721	1.7	21,932	3.2
8	1,648	▲0.6	1,461	▲15.4	373,059	▲15.9	287,111	▲31.8	0.92	4	▲33.3	35,021	1.8	22,032	3.3
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		電子部品		化学		電気・情報通信		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	97.4	▲2.6	78.3	▲21.7	104.6	4.6	118.9	18.9	96.5	▲3.5	101.4	1.4	111.4	11.4
2012年	98.2	0.8	70.3	▲10.3	101.6	▲2.9	122.1	2.7	104.3	8.1	102.8	1.4	116.5	4.5
2013年	98.2	0.0	76.0	8.1	94.4	▲7.1	131.9	8.0	104.2	▲0.1	105.5	2.6	109.0	▲6.4
2013.7	96.8	1.0	71.0	0.3	102.4	▲1.2	134.6	12.6	94.3	▲2.3	103.6	0.9	109.6	▲5.6
8	101.1	4.2	94.1	39.2	90.1	▲15.2	136.0	14.5	106.4	▲2.3	106.1	6.5	108.7	▲6.6
9	99.9	4.2	81.8	20.1	94.5	▲2.8	133.7	22.1	108.0	3.7	111.1	10.4	108.0	▲6.8
10	100.2	1.7	82.9	20.9	97.0	▲6.8	132.0	9.4	107.2	1.3	105.6	2.3	109.1	▲5.7
11	100.3	2.8	78.3	16.1	94.4	11.6	134.9	13.5	108.0	3.1	105.6	1.1	106.0	▲6.4
12	101.1	3.8	80.0	11.1	98.6	▲3.7	135.5	12.7	105.3	▲1.5	109.5	5.7	105.6	▲6.6
2014.1	100.6	4.6	76.2	5.1	110.3	16.0	131.0	4.4	105.1	▲0.1	101.2	▲2.9	107.0	▲4.2
2	101.6	5.5	74.8	6.6	106.3	9.1	127.6	1.6	112.8	6.5	107.4	1.2	110.7	0.1
3	101.0	5.1	76.6	5.4	112.4	18.3	133.2	4.7	103.8	2.8	108.0	2.0	108.4	0.2
4	100.4	2.5	76.9	4.1	107.9	22.4	129.0	1.3	110.6	4.8	97.9	▲3.7	115.3	5.5
5	102.0	4.2	77.5	21.8	91.2	0.5	137.7	▲2.2	113.5	7.7	104.7	1.4	117.8	7.1
6	103.1	9.4	78.4	15.3	99.7	12.0	131.4	▲0.3	117.9	23.2	104.8	2.1	122.0	10.4
7	98.2	1.5	78.0	9.9	94.4	▲7.8	123.7	▲8.1	106.1	12.5	102.4	▲1.2	120.2	9.7
8														
出所	宮崎県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 宮崎市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011 年	2.4	16.8	1,375	▲6.7	622	▲5.6	6,076	5.9	9.0	1.4	12.1	99.8	▲0.2	89,145	▲2.5
2012 年	14.2	▲11.9	1,366	▲0.7	520	▲16.4	6,754	11.2	0.1	13.8	55.1	99.9	0.1	88,398	▲0.8
2013 年	22.1	0.6	1,695	24.2	735	41.2	7,869	16.5	16.6	14.7	30.9	100.1	0.2	87,717	▲0.8
2013. 7	10.6	▲26.7	159	28.8	54	14.5	587	▲0.8	16.1	4.5	21.3	99.8	0.3	7,841	0.1
8	11.6	▲26.8	168	48.6	70	4.4	705	33.3	27.1	51.2	▲28.6	100.4	0.6	7,117	▲5.1
9	24.1	▲0.6	210	73.8	41	▲50.9	854	53.6	26.2	52.0	310.0	100.8	0.7	6,226	▲2.8
10	17.4	32.6	159	▲4.7	84	65.3	859	25.0	8.4	8.4	346.2	100.7	0.7	6,916	▲0.9
11	30.7	26.6	91	▲8.2	50	9.2	840	25.0	21.9	2.6	198.0	100.6	1.3	7,389	0.7
12	12.1	▲13.6	77	▲14.2	63	19.7	632	7.5	31.6	5.4	▲66.7	100.9	1.4	9,916	2.9
2014. 1	17.1	14.0	64	▲42.6	43	112.9	592	1.0	2.3	▲21.3	112.3	100.8	0.9	7,099	▲10.6
2	24.7	5.3	107	45.2	39	▲17.8	610	35.6	36.4	▲15.0	200.0	100.6	1.1	6,099	▲2.9
3	8.5	▲0.7	135	3.3	34	38.5	401	▲15.0	▲29.4	2.0	▲11.1	101.2	1.5	8,344	15.0
4	8.9	31.3	161	13.6	49	▲58.0	485	▲27.9	▲8.6	▲10.6	▲79.7	103.0	3.2	6,211	▲10.5
5	▲1.6	25.4	95	▲56.9	54	▲30.6	615	▲18.1	▲13.3	▲13.2	▲50.0	103.0	3.3	6,705	▲5.1
6	▲21.0	29.6	169	11.2	36	▲57.0	438	▲4.8	23.9	▲30.8	▲35.7	102.9	3.2	6,639	▲2.7
7	3.1	20.2	160	0.6	74	37.5	552	▲6.0	▲25.6	9.5	49.1	103.4	3.6	7,582	▲3.3
8	17.3	68.1	101	▲40.0	72	2.5	619	▲12.2	▲25.6	▲22.7	231.4	103.9	3.5	7,337	3.1
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 宮崎市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
2011 年	18,199	▲22.9	14,632	▲14.3	374,940	1.3	287,889	▲4.4	0.58	57	▲12.3	25,446	2.4	17,771	3.0
2012 年	23,989	31.8	20,879	42.7	326,592	▲12.9	263,379	▲8.5	0.69	68	19.3	25,954	2.0	18,421	3.7
2013 年	21,773	▲9.2	21,911	4.9	367,510	12.5	293,817	11.6	0.77	38	▲44.1	27,246	5.0	19,859	7.8
2013. 7	1,899	▲25.0	1,944	▲3.6	320,275	5.1	255,704	▲0.5	0.79	5	66.7	26,605	3.4	18,761	5.7
8	1,471	▲12.3	1,676	5.8	344,645	21.9	280,700	22.5	0.80	4	▲42.9	26,748	4.2	18,886	6.3
9	2,039	9.4	1,976	17.7	312,337	10.4	278,466	▲1.4	0.81	1	▲75.0	26,694	3.7	19,063	4.4
10	1,801	17.7	1,470	3.8	359,027	11.0	309,503	7.0	0.82	8	▲42.9	26,550	4.4	19,028	7.1
11	1,876	16.1	1,718	20.1	288,292	▲5.5	324,853	9.2	0.83	2	▲50.0	26,762	5.1	19,410	7.4
12	1,568	19.3	1,933	29.0	687,132	6.0	425,628	43.9	0.84	1	0.0	27,246	5.0	19,859	7.8
2014. 1	2,280	32.6	2,207	30.2	296,700	4.4	334,414	17.0	0.85	3	▲50.0	27,143	5.6	19,764	8.0
2	2,503	27.4	2,520	29.2	341,810	7.1	268,628	15.8	0.88	7	600.0	27,271	5.7	19,849	8.2
3	3,233	23.1	2,781	15.2	253,869	▲14.3	308,123	▲1.6	0.89	7	250.0	27,656	4.5	20,265	8.5
4	1,327	▲13.4	1,681	5.8	302,569	▲2.2	253,488	▲7.9	0.92	2	0.0	28,004	5.3	20,001	8.6
5	1,434	▲8.5	1,703	8.9	275,034	7.3	292,638	11.1	0.94	2	▲33.3	28,114	6.1	20,170	9.0
6	1,733	1.5	1,968	▲0.7	537,948	▲15.0	317,899	13.0	0.97	6	100.0	27,993	4.3	20,106	8.0
7	1,794	▲5.5	1,810	▲6.9	332,763	3.9	264,040	3.3	0.93	1	▲80.0	27,669	4.0	20,249	7.9
8	1,512	2.8	1,552	▲7.4	282,635	▲18.0	248,370	▲11.5	0.94	3	▲25.0	27,773	3.8	20,387	7.9
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		電気・情報通信		電子部品		窯業・土石製品		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	92.3	▲7.7	82.5	▲17.6	81.6	▲18.4	85.6	▲14.4	98.0	▲2.0	95.4	▲4.6	116.7	16.7
2012年	88.7	▲3.9	106.1	28.7	61.7	▲24.4	78.3	▲8.5	101.5	3.6	94.2	▲1.3	106.4	▲8.8
2013年	87.5	▲1.4	120.3	13.4	49.8	▲19.4	89.7	14.5	102.9	1.3	91.6	▲2.8	121.0	13.7
2013.7	87.0	2.1	126.7	10.5	47.7	▲18.8	84.5	5.1	102.9	4.4	91.2	▲0.4	118.6	15.8
8	84.6	▲3.2	106.4	▲10.2	46.9	▲20.5	85.5	3.2	103.0	▲0.4	90.5	▲3.4	123.1	22.7
9	88.8	6.0	134.0	35.3	47.4	▲15.7	85.9	3.5	103.4	2.7	93.3	2.2	125.8	29.6
10	88.2	0.2	117.6	24.2	46.9	▲19.4	88.8	3.0	103.0	0.5	89.9	▲1.9	128.0	34.0
11	88.5	▲1.2	121.1	15.5	45.2	▲21.7	88.6	▲0.9	103.4	▲0.4	93.2	1.6	122.2	18.3
12	89.3	2.5	98.3	▲21.0	46.4	▲14.1	96.8	5.1	104.9	4.1	91.3	1.3	127.6	20.8
2014.1	91.7	5.0	97.5	▲19.4	45.8	▲13.5	100.2	6.1	108.1	7.2	96.0	5.1	127.7	17.0
2	92.6	8.1	105.9	▲12.1	46.8	▲12.1	96.2	2.3	109.6	9.2	95.0	4.8	132.0	13.6
3	87.9	1.7	87.8	▲26.6	48.0	▲10.9	88.2	▲3.5	106.9	4.3	94.3	3.5	126.4	10.3
4	86.3	▲3.0	108.5	▲9.1	45.3	▲19.0	86.1	▲6.0	105.0	1.1	85.2	▲6.0	138.1	8.5
5	91.5	2.3	110.6	▲17.3	48.8	▲11.5	91.6	4.4	108.8	3.7	93.3	▲3.9	134.7	11.1
6	88.8	3.5	125.9	0.5	42.9	▲10.2	84.6	▲2.0	104.3	3.7	88.6	▲0.3	140.6	18.4
7	88.5	1.7	108.4	▲14.5	43.1	▲9.6	83.7	▲0.9	107.4	4.4	90.4	▲1.0	131.5	10.8
8														
出所	鹿児島県統計課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 鹿児島市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011年	51.4	7.5	2,006	▲7.8	932	13.5	9,039	4.3	6.0	▲7.0	56.0	99.7	▲0.3	164,957	2.0
2012年	▲25.7	▲5.2	2,376	18.4	1,063	14.0	9,701	7.3	▲3.0	21.8	1.8	99.3	▲0.4	162,863	▲1.3
2013年	81.1	21.6	2,494	5.0	1,075	1.1	11,307	16.6	20.2	17.5	1.4	99.4	0.1	162,842	▲0.0
2013. 7	▲7.8	10.8	207	0.7	91	7.1	958	17.1	15.5	35.5	▲9.9	99.5	0.5	14,612	▲2.3
8	14.4	35.3	285	0.5	81	72.1	993	8.1	38.8	▲26.4	27.4	99.8	0.8	13,092	▲0.7
9	0.5	10.8	295	▲11.2	71	15.2	1,119	24.9	37.7	17.4	1.4	100.0	0.8	11,933	1.2
10	▲25.3	76.3	244	▲21.7	69	▲41.3	1,038	39.3	11.7	64.7	247.5	100.1	0.9	13,402	▲0.1
11	▲7.1	46.2	197	6.5	59	▲66.9	1,026	22.4	27.1	26.7	▲25.0	100.0	1.0	14,246	▲0.8
12	▲7.4	77.1	192	0.8	104	6.7	1,171	13.1	23.1	27.3	▲52.0	100.1	1.3	19,019	▲0.2
2014. 1	▲77.3	24.3	160	48.4	45	▲50.1	549	▲18.2	▲8.6	▲36.7	24.5	99.9	1.3	12,885	▲3.0
2	▲79.7	0.1	91	▲37.8	87	▲8.5	918	6.0	12.1	1.0	▲12.5	99.6	1.3	11,097	▲1.7
3	▲5.2	▲7.8	228	▲25.4	108	27.1	823	5.6	▲6.8	▲4.8	183.9	100.1	1.1	15,817	18.1
4	▲30.7	17.2	168	7.7	86	48.6	747	▲34.4	▲28.7	▲40.4	▲26.9	101.8	2.8	11,530	▲9.9
5	▲24.8	▲17.5	192	25.4	60	5.3	666	3.4	▲19.1	28.6	94.1	102.1	3.0	12,858	▲2.7
6	1.2	▲12.5	173	▲15.7	65	▲69.4	888	▲1.8	▲16.1	6.7	50.0	101.9	2.6	12,089	▲3.6
7	19.8	67.4	254	23.0	61	▲33.8	535	▲44.2	▲35.4	▲45.0	▲75.3	102.3	2.8	14,507	▲0.7
8	▲15.5	▲15.9	222	▲22.0	65	▲19.8	965	▲2.8	▲25.8	57.0	▲38.8	102.5	2.7	13,242	1.1
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 鹿児島市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011 年	25,305	▲20.9	18,618	▲15.2	457,131	1.1	312,314	▲5.9	0.55	64	0.0	38,496	2.0	27,594	2.3
2012 年	32,261	27.5	26,228	40.9	438,338	▲4.1	331,023	6.0	0.65	72	12.5	39,277	2.0	28,174	2.1
2013 年	30,442	▲5.6	27,432	4.6	465,539	6.2	338,203	2.2	0.71	76	5.6	41,032	4.5	29,574	5.0
2013. 7	2,470	▲30.3	2,572	▲4.8	537,812	19.4	400,229	33.2	0.74	17	750.0	40,152	3.5	28,559	3.9
8	2,048	▲6.8	2,093	3.2	455,445	17.4	320,831	▲0.6	0.73	6	▲45.5	40,383	4.1	28,602	3.9
9	2,872	16.9	2,564	27.2	374,878	21.4	306,919	▲5.1	0.72	3	▲57.1	40,260	3.6	28,788	4.2
10	2,443	24.6	1,923	17.7	419,177	13.5	335,265	21.3	0.71	5	▲37.5	40,327	3.9	28,921	4.5
11	2,869	21.2	1,906	5.2	378,148	7.0	331,568	15.2	0.70	4	▲20.0	40,550	4.9	29,163	4.9
12	2,557	20.2	2,156	31.9	821,190	▲2.1	370,374	0.4	0.69	7	0.0	41,032	4.5	29,574	5.0
2014. 1	2,905	25.8	2,625	17.6	376,464	0.4	320,040	▲8.7	0.70	8	60.0	40,562	3.9	29,520	5.1
2	3,202	17.5	3,063	24.2	399,773	▲5.2	315,925	5.7	0.72	11	83.3	41,025	4.2	29,639	5.5
3	4,428	10.9	3,868	11.6	351,585	▲10.7	427,682	25.6	0.74	7	75.0	41,366	3.6	29,986	6.3
4	1,862	▲6.1	1,992	1.0	354,761	▲24.4	331,374	▲18.3	0.75	4	0.0	42,135	4.2	29,894	6.9
5	1,945	▲1.5	2,024	2.8	335,628	4.5	317,098	▲2.8	0.76	5	▲37.5	41,783	4.5	29,971	6.6
6	2,364	7.5	2,221	5.1	606,828	▲2.0	294,463	8.3	0.74	7	0.0	41,822	2.9	30,050	5.9
7	2,956	19.7	2,293	▲10.8	483,208	▲10.2	339,313	▲15.2	0.74	5	▲70.6	41,316	2.9	30,224	5.8
8	2,192	7.0	1,925	▲8.0	405,388	▲11.0	296,298	▲7.6	0.74	6	0.0	41,843	3.6	30,402	6.3
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。



ふくぎん づくりアレコレカレッジ

大好評!

ブランドキャラクター
「ユーモ」



会場 福岡銀行本店中2階 住まいるギャラリー

定員 各10名

参加無料

今月は!

住生活月間

※国土交通省による住生活月間(10月)にあわせて、住まいるギャラリーでは、10~12月にキャンペーンを行っています。

セミナーにご参加or
家づくり相談をされたお客様に...

粗品プレゼント!!



先着100名様(お一人様1回限り)

期間:10月1日(水)~12月30日(火)まで
※なくなり次第終了します。

シリーズで学ぶ住まいのセミナー

1つ参加、全部参加OK!

ダンドリ

住宅購入 スムーズに進める! 手順とポイント

スケジュール 物件さがし 依頼先選び

時間 11:00~12:00

講師 住まいるギャラリー建築士

11/8 C-176 土

11/26 C-177 水

デザイン

やさしいインテリアコーディネート入門

カラー 家具・照明・窓まわり コーディネート体験

時間 10:30~12:30

講師 住まいるギャラリーインテリアコーディネーター



11/19 C-179 水

中古住宅検討のあなたに...

中古購入のポイントと 今どきリフォーム

物件さがし リフォーム費用 最新情報

時間 11:00~12:00

講師 住まいるギャラリー建築士

12/6 C-181 土



建築家がつくった! リノベーションマンション見学

中古購入のポイントミニセミナー+見学会

時間 10:00~12:30

講師 住まいるギャラリー建築士

11/1 C-182 土

※住宅販売会ではありません。お気軽にご参加ください。

忙しいあなたに...

年末大そうじ大作戦

時短そうじ 収納見直し すっきり片付け

時間 11:00~12:00

講師 住まいるギャラリー
整理収納アドバイザー



12/17 C-183 水

お申込方法など詳細は左のページをご覧ください。

福岡銀行には 無料で相談できる 建築士がいます!

住まいのギャラリーは、住宅購入やリフォームなどの疑問を建築士に相談できる窓口です。

住まいの“ちょっと相談、
ちょっと質問”受付中!!

購入の流れ

土地のこと

業者の選び方

間取りのこと

リフォームのこと

インテリアのこと etc...



住まいづくりのライブラリーとしてもご利用ください。※住宅の販売・契約は行っておりません。

セミナーのお申込みは

■ふくぎんホームページアドレス

<http://www.fukuokabank.co.jp>

福岡銀行のホームページにアクセスし、「セミナー・キャンペーン・イベント」よりお申込みください。

■ふくぎんダイレクトコンサルティングプラザ

0120-559-655

携帯・PHSからも
ご利用いただけます。

受付時間／9:00～20:00(但し、銀行休業日は除きます。)

お電話の場合は、上記へ直接お電話いただき、お申込みください。

予約コード(C176など)とテーマをお申し付けください。

【ご注意事項】

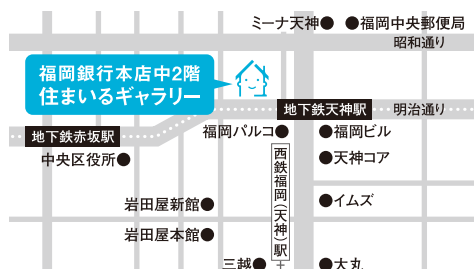
- 先着順ですので、お早めにお申込みください。
- 受講票等は送付いたしませんので、ご来場の際は受付にてお名前をお伝えください。
- セミナーの受付は開始時間の30分前からとなります。
- セミナー開始後30分経過しますと、受付は終了させていただきます。受付終了後はセミナーにご参加いただけませんので、あらかじめご了承ください。
- セミナーの予定は、予告なしに変更する場合がございます。最新の情報は福岡銀行のホームページをご覧ください。また、自然災害などによりセミナーの内容変更、中断または中止させていただくことがあります。
- 駐車場については数に限りがございます。公共の交通機関をご利用ください。

お問い合わせ・ご相談は



〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店中2階
【営業時間】平日／9:00～17:00 土曜／10:00～17:00
※12月31日～1月3日はお休みさせていただきます。

TEL 092-723-2290



あなたのいちばんに。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

開催
無料

ふくぎん出張セミナーのご案内

来店
不要

貴社でセミナーを開催してみませんか？

従業員の生活を少しでも
サポートしてあげたい

社員研修を行いたい、
なかなか時間がない

もっと便利にお得に
銀行を利用する方法はないか

このようなお悩みがございましたら…
福岡銀行 担当者にご相談ください!!

福岡銀行では、お客さまのライフステージ(新社会人・結婚・子育て・住宅購入・退職・セカンドライフ等)に合わせたさまざまなセミナーをラインナップしておりますので、ぜひお気軽にご相談ください。

セミナーテーマ

家計見直し

NISA・資産運用

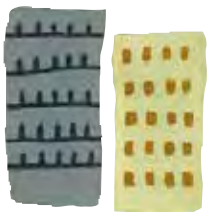
各種ローン

住宅購入

インターネットを
利用した銀行取引

リフォーム・住み替え

セミナー開催までの流れ



貴 社

- ① セミナー開催のお申込み
- ② セミナー内容の打ち合わせ
⇒ 貴社のご要望に応じて上記よりテーマを選択
- ③ 開催内容の決定(日程・会場・テーマ・講師など)
- ④ 貴社から社員のみなさまへセミナー開催をご案内
- ⑤ セミナーの開催
(開催後、その場で個別のご相談にも対応いたします)



福岡銀行

本案内に記載のセミナーでは、金融商品の勧誘を行うことがあります。金融商品については、市場動向等により投資元本を割り込むおそれがあります。ご検討にあたっては、各商品の「商品パンフレット」「契約締結前交付書面」および「目論見書」等の書面の内容を十分にお読みください。

[商号等] 株式会社 福岡銀行(登録金融機関) [登録番号] 福岡財務支局長(登金)第7号 [加入協会] 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

身近になった“海外”… お困りではないですか？

- ☒ 海外進出に興味はあるが、自社内にノウハウがない。
- ☒ 海外から部品を調達して仕入コストを安くしたい。
- ☒ 自社の商品、技術を東南アジアで販売したい。
- ☒ 海外で事務所を開設したいが、現地の不動産情報を知りたい。
- ☒ 海外進出を検討しているが、信頼できる現地のパートナーが欲しい。
- ☒ 現地の労働、雇用条件を知りたい。
- ☒ 社内の海外視察の際に現地でサポートして欲しい。
- ☒ 海外進出における自社のメリット・デメリットを検証したい。
- ☒ 海外子会社の現地での資金調達を検討したい。
- ☒ 海外留学をするので、学費の送金や、外貨両替をしたい。

このようなことをお考えのあなた、
福岡銀行はグローバルに広がるお取引を
ワンストップでサポートします。

まずは下記までお問い合わせください。

いいな グローバル



0120-17-9686

(受付時間／9:00～17:45 但し、銀行休業日は除きます。)

ホームページも
ご活用ください！

福岡銀行 海外

検索



海外サポート窓口(専任者配置窓口)
にはこのプレートを掲示しています。





古代都市「ほう おう こ じょう鳳凰古城」

古城は1704年に建てられ、「ちやう きやく ろう吊脚楼」と呼ばれる立派な建物が、川にせり出すように立ち並んでいます。石畳と古い街並みに、まるで時間が止まったような錯覚を覚えます。夜になると、橋や建物がライトアップされた幻想的な風景が川面に映し出され、まるで夢の中にいるようです。

福岡銀行上海駐在員事務所 平田





[Data]

中華人民共和国 基礎データ(2013年4月)

面 積 約960万平方km(日本の23倍)
人 口 約13億人 漢民族(92%)及び55の少数民族
G D P 約51兆9,322億元(2012年・中国国家統計局)
日中貿易 対中輸出:1,447億ドル 対中輸入:1,890億ドル

日本女性の“美”を世界にアピールしたい。

2014 MISS UNIV

WINN



あなたのいちばんに。

2014ミス・ユニバース・ジャパン日本代表



第60回 全九州大学 空手道選手権大会
女子団体組手 優勝

profile

辻 恵子

TSUJI KEIKO

Age 21

2014ミス・ユニバース・ジャパン 日本代表

長崎国際大学 3年

九州の達人
Master of Kyushu

| 05 |

頑張るあなたを紹介するコーナーです



日本一の”美”に輝く

「2014ミス・ユニバース・ジャパン」で、約5,000人の中から激戦を勝ち抜いて、日本代表に選ばれた辻さん。次は、世界80カ国以上の代表が美を競い合う世界大会に出場する。

「10年間続いている空手をアピール材料に、黒髪など日本女性の美しさ、マナーの良さを世界に伝えたいです」。

大学では管理栄養士を目指し勉強中。「将来は管理栄養士になって食と美を追求し、それを多くの人に伝えていきたいです」。

世界の美の頂点を目指して、辻さんの挑戦は続く。



 福岡銀行



 熊本銀行



 親和銀行